

ULTRA HD TELEVISION
PROMETHEUS
– プロメテウス シリーズ – **SERIES**

4K
HDR

4K対応液晶テレビ



75 V型
UTV75HRU6

65 V型
UTV65HRU2

55 V型
UTV55HRU5

43 V型
UTV43HRU5

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、身近な場所に保管してください。

目次

はじめに	
安全上のご注意	3
使用上のご注意とお願い	6
主な特長	7
準備	
同梱品を確認する	8
各部名称(本体)	9
本体前面	9
本体右側面	9
本体背面	9
各部の名称(リモコン)	10
リモコンの準備	11
スタンドベースの取り付けと壁掛け	12
スタンドベースを取り付ける	12
壁掛けで使用する	12
テレビを見る準備をする	13
アンテナを接続する	13
miniB-CAS カードを挿入する	15
電源を入れる	15
かんたん設置設定をする	16
アンテナの方向調整	18
アンテナの方向を調整する	18
録画機の準備をする	19
USB ハードディスクを接続する	19
USB ハードディスクの設定をする	20
外部機器を接続する	21
ヘッドホンで聞く	21
オーディオ機器にデジタル音声を出力する	21
映像機器の映像と音声を本機で再生する	22
パソコンを接続する	24
通信設定をする	27
操作	
テレビを視聴する	29
リモコンで番組を選ぶ	29
番組表を見る	30
視聴予約を設定する	31
検索条件を指定して番組を検索する	31
データ放送を見る	32
接続した機器の映像を見る(入力切換)	33
便利な機能	34
画面サイズを変える	34
音声を切り換える	35
消音する	35
テレビの映像を静止させる	36
チャンネル情報を見る	36
字幕を表示する	36
放送メール/CSボードを確認する	37
オンタイマーを使う	38
オフタイマーを使う	39
無操作電源オフ/無信号電源オフを設定する	39
文字を入力する	40
録画する/予約する	41
録画機能を確認する/録画準備をする	41
見ている番組を録画する	42
番組表から録画予約する	42
録画する日時を指定して録画予約する	43
録画設定を変更する	44
録画を中止する	44
予約を確認する/取り消す	45
録画番組を再生する/削除する	46
録画した番組を再生する	46
録画した番組を削除する	47
設定	
メニュー画面について	48
設定メニュー画面	48
サブメニュー画面	49
映像設定メニュー	50
音声設定メニュー	52
機器設定メニュー	53
その他	
故障かな?と思ったら	58
主な仕様	60
保証条件	62

安全上のご注意

人への危害や財産への損害を防ぐために、必ず守っていただくことを説明しています。
本文をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。



警告

死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

けがを負う、または物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示について



禁止



接触禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



水場での使用禁止



水ぬれ禁止



コンセントから
電源プラグを抜く



指示



感電注意

家庭用品品質表示法による表示 ご使用上の注意

- 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適当な間隔をおいてください。
- 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。

安全上のご注意

! 警告



電源コードを傷つけない

以下の内容を守らないと電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。

- ・加工しない。
- ・上に重いものをのせない。引っ張らない。
- ・熱器具に近づけない。加熱しない。
- ・必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが損傷した場合は、販売店またはサポートセンターに交換をご依頼ください。



分解や改造をしない

火災や感電の原因となるため、キャビネットを開けないでください。

内部には電圧の高い部分があるため、本機を分解したり、お客様自身で修理されると、火災や感電のおそれがあります。内部の点検、調整、修理は、販売店にご相談ください。



内部に異物や水分を入れない

通風孔から内部に金属類や燃えやすいものを入れないでください。

また、水がかかるような場所では使用しないでください。

火災や感電のおそれがあります。



雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない

感電のおそれがあります。



海外では使用しない

本機は国内専用です。

電源プラグをAC100V(50/60Hz)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。火災や感電のおそれがあります。

不安定な場所に設置しない

ぐらついたり、傾いた台などに設置すると、落下してけがをしたり、本体が損傷するおそれがあります。

水平で安定した場所に設置してください。

ラックなどに設置する場合は、転倒防止の処置をしてください。



乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が目に入ると失明のおそれがあります。目をこすらず、きれいな水で十分に洗い流し、すみやかに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服につくと、やけどやけがのおそれがあります。きれいな水で洗い流し、炎症などの症状がある場合は医師にご相談ください。



通風孔をふさがない

布をかける、じゅうたんや布団などの上に置く、壁などに密着させる、または密閉したラックの中に入れると、内部に熱がこもり、火災や感電のおそれがあります。

周囲から10cm以上離して設置してください。

異常時の処置

故障したまま使用すると、火災や感電、けがのおそれがあります。

以下のようない状態が見つかった場合は、ただちに電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜き、販売店またはサポートセンターに修理をご依頼ください。

- ・異常な音や臭いがする、煙が出ているとき
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・本機を落とした、本機の一部を破損したとき
- ・正常に動作しないとき(画面が映らない、音が出ない)
- ・電源コードやプラグに傷があるとき

電源プラグをすぐに抜けるよう、手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意



湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のある場所には置かない
火災や感電のおそれがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。



お手入れの際は電源プラグを抜く
感電のおそれがあります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない
感電のおそれがあります。



移動させるとき、長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災のおそれがあります。

電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電のおそれがあります。



液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルのガラスが割れて、けがをするおそれがあります。

パネル内部の液体が漏れた場合、絶対に液には触れないでください。皮膚が炎症をおこすおそれがあります。

万一、パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり、皮膚に付着した場合は、きれいな水で最低15分以上洗い流し、医師にご相談ください。



乾電池を正しく使用する

誤った使いかたをしますと、液漏れや発熱、破裂のおそれがあります。

以下のことを必ずお守りください。

- ・機器の表示に合わせて \oplus と \ominus を正しく入れる
- ・充電しない
- ・火の中に入れない
- ・分解、加熱しない
- ・液漏れした電池は使用しない
- ・使い切った電池は取り外す
- ・長時間使用しないときは取り外す
- ・新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない

使用上のご注意とお願い

本書の表記と内容について

- ・本機の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更することがあります。
- ・本書に記載されているイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面をご確認ください。

液晶パネルについて

- ・液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがあります、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温でご使用の際に画像が暗くなる場合は、サポートセンターにご相談ください。

本機の温度について

長時間使用すると、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、本機の上に熱で変形しやすいものを置かないでください。

お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機および接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

本機の変質・破損・塗料はがれをまねくおそれがありますので、次のことをお守りください。

- ・ベンジンやシンナーは使用しないでください。また、化学ぞうきんは、注意書きに従ってご使用ください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・液晶パネルの保護のため、次のことをお守りください。
- ・パネルに硬いものやとがったものを当たり、強く押したりこすったりしないでください。キズや変色のおそれがあります。
- ・パネルの表面に結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色のおそれがあります。

輸送・設置について

- ・パネルガラスが破損したり、欠点が発生するおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースをあけてください。

廃棄について

本機は家電リサイクル法の対象製品です。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの液晶テレビを廃棄される場合、収集運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市区町村に適正に引き渡すことが求められています。

miniB-CASカードについて

付属のminiB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様に貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、すみやかにB-CAS カスタマーセンターへご連絡ください(15ページ参照)。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

4Kチューナーについて

4K放送を受信するには、別途4K放送受信用チューナーが必要です。当該チューナーと本機の接続が可能かどうか、ご購入前に必ずご確認ください。

主な特長

地上デジタル BS/110度 CS デジタルチューナー内蔵

本機は以下の3種類のデジタル放送を受信できます。

- ・地上波デジタル放送
- ・BS デジタル放送
- ・110 度CS デジタル放送

電子番組表(EPG)で視聴番組を選んだり、録画予約ができます。

4Kコンテンツに対応

4K コンテンツを鮮やかに映しだし、高画質の映像をお楽しみいただけます。

高音質フロントスピーカー搭載

フロント配置されたスピーカーで高音質の臨場感あふれるサウンドをお楽しみいただけます。

※65インチ/75インチの場合、スピーカーは下方向に配置されています。

外付け USBハードディスクで録画に対応

別売りの外付けUSB ハードディスクを接続して、本機で受信した番組を録画することができます。

映像や音声を自在に調整

映像の「画面の明るさ」、「周囲の明るさ」、「色あい」、「色の濃淡」、「輪郭強調」や、音声の「低音」、「高音」、「サラウンド」、「バランス」などを好みに合わせて調整できます。

オンタイマー／オフタイマー機能

設定した時刻にお好きなチャンネルで電源を入れたり、設定した時間で自動的に電源を切つたりできます。

HDMI 端子で高画質の映像を再現

HDMI 対応のBD/DVDレコーダーやHDDレコーダーなどのAV 機器と接続して高画質の映像をお楽しみいただけます。

アンテナについて

- ・地上デジタル放送を受信するには、全帯域型または地上デジタル放送対応型のUHF アンテナが必要です。接続については13ページをご参照ください。
- ・BS/110 度CS デジタル放送を受信するには、BS・110 度CS 用アンテナが必要です。接続については14ページをご参照ください。
- ・ケーブルテレビまたは共聴施設・集合住宅でデジタル放送を受信する場合は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。

EWS(緊急警報放送)* について

地上デジタル放送の視聴中にEWSを受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このとき決定ボタンを押すと、緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。

※地震や津波などの災害発生時に、特殊な信号を放送波に割り込ませることによってテレビやラジオなどの受信機から警報音(ピロピロ音)を出し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。人命や財産に重大な影響を与える以下の3つの条件に該当する場合に行われます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発令された場合
- 2) 津波警報が発表された場合
- 3) 地方自治体の長より、避難命令など放送の要請があった場合

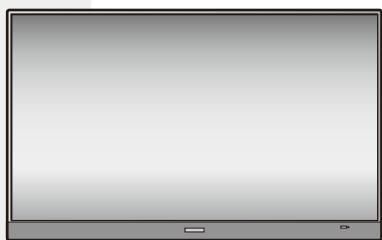
本製品は、地震や津波などの災害が発生した場合に行われる緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。EWS受信による自動起動には対応していません。

同梱品を確認する

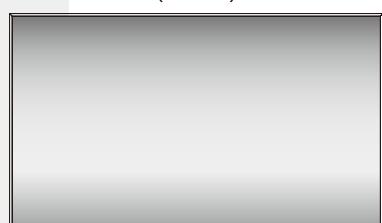
以下のものがすべて揃っているかご確認ください。

本体

(43V/55V/65V共通)

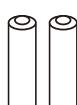


(75V)



リモコン × 1

単4形乾電池(R03) × 2

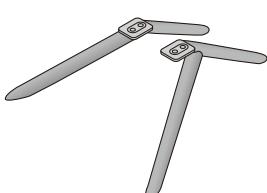


取扱説明書(保証書付き) × 1

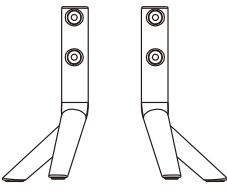


スタンドベース × 2

(43V/55V 共通)



(65V)

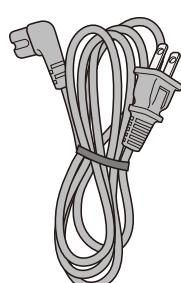


(75V)

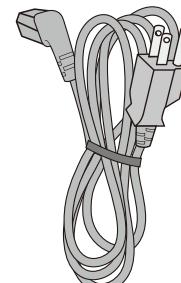


固定用ねじ(4本) (43V/55V/65V/75V共通)

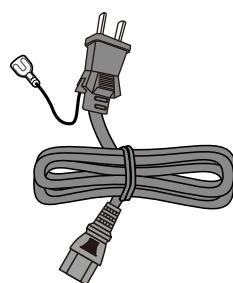
電源コード × 1



(43V/55V/65V共通)



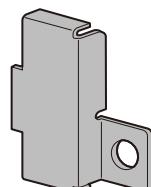
(75V)



miniB-CASカード × 1



miniB-CASカードスロットカバー × 1



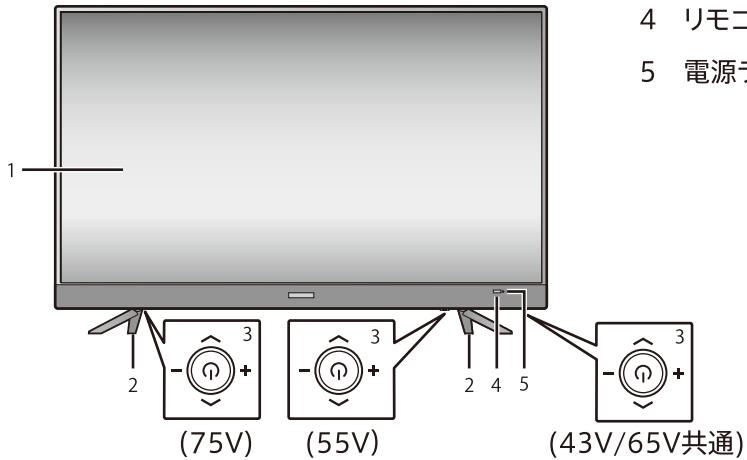
固定用ねじ(1本)



各部の名称(本体)

本体前面

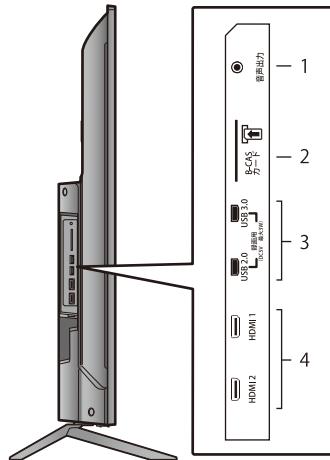
- 1 液晶画面
- 2 スタンドベース
- 3 マルチ操作ボタン



- 4 リモコン受光部
- 5 電源ランプ

本体右側面

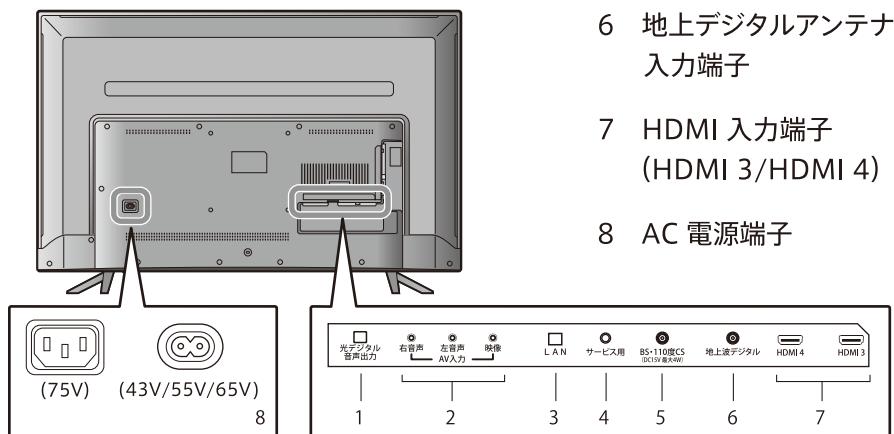
- 1 音声出力端子
(ステレオミニジャック)
- 2 B-CAS カード挿入口



- 3 録画用端子
(USB 2.0/USB 3.0)
- 4 HDMI 1/HDMI 2

本体背面

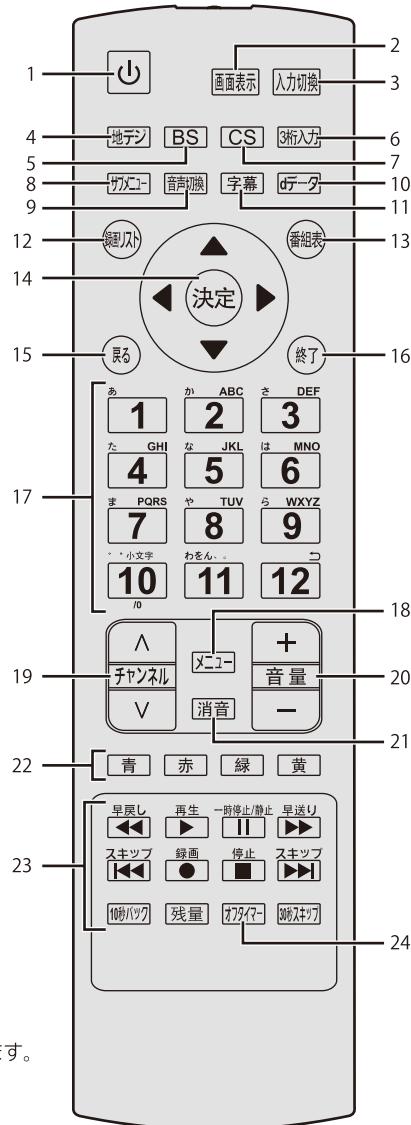
- 1 光デジタル音声出力端子
(光角型ジャック)
- 2 AV 入力端子 (映像/音声)
- 3 LAN端子
- 4 サービス端子*
- 5 BS・110度CSアンテナ
入力端子



* サービス端子は一般のお客様にはご利用になれません。

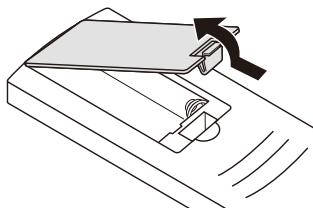
各部の名称(リモコン)

- 1 電源ボタン
テレビの電源を入れたり、切ったりします。
- 4 地デジボタン
地上デジタル放送を受信します。
- 5 BS ボタン
BSデジタル放送を受信します。
- 8 サブメニュー ボタン
サブメニュー画面を表示します。
- 9 音声切換ボタン
2カ国語／ステレオなどの音声を切り替えます。
- 12 録画リストボタン
録画一覧を表示します。
- 14 決定ボタン
メニュー画面の選択内容を決定します。
▲▼◀▶ボタン
メニュー画面で、カーソルを移動します。
- 15 戻るボタン
メニュー画面で、1つ前の画面に戻ります。
- 17 数字ボタン
視聴するチャンネルを選びます。英数字・記号などの入力にも使用します。
- 19 チャンネル ヘン ボタン
チャンネルを順に切り替えます。
- 22 カラー ボタン(青、赤、緑、黄)
データ放送を利用する場合に使用します。
また、さまざまな機能ボタンとして使用します。
- 23 録画／再生機能ボタン
USBハードディスクを接続して番組を録画や再生するときに使用します。
 - 録画**
●ボタン
番組を録画します。
 - 一時停止/静止
IIボタン
再生中に映像を一時停止します。テレビ放送視聴中は映像を静止します。
・録画／再生機能ボタンについて詳しくは44ページをご覧ください。



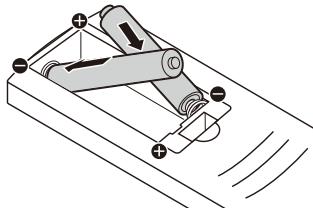
- 2 画面表示ボタン
現在受信している番組の情報を表示します。
- 3 入力切換ボタン
押すたびに入力が切り換わります。
- 6 3桁入力ボタン
3桁入力で選局します。
- 7 CS ボタン
110度CSデジタル放送を受信します。
- 10 d データボタン
データ放送を表示します。
- 11 字幕ボタン
字幕を切り替えます。
- 13 番組表ボタン
番組表をテレビ画面に表示します。
- 16 終了ボタン
メニュー画面、入力切換、画面表示、番組表を消したいときに押します。
- 18 メニュー ボタン
メニュー画面を表示します。
- 20 音量 + / - ボタン
音量を調整します。
- 21 消音ボタン
音声を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。
- 24 オフタイマー ボタン
オフタイマーの設定ができます。

リモコンの準備

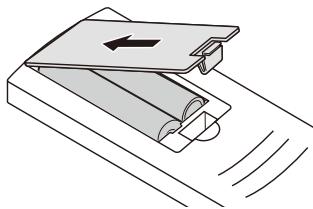


1 リモコン裏側の電池カバーを外す

ツメの部分を押したまま、持ち上げてください。



2 +、- の方向に注意して乾電池を入れる



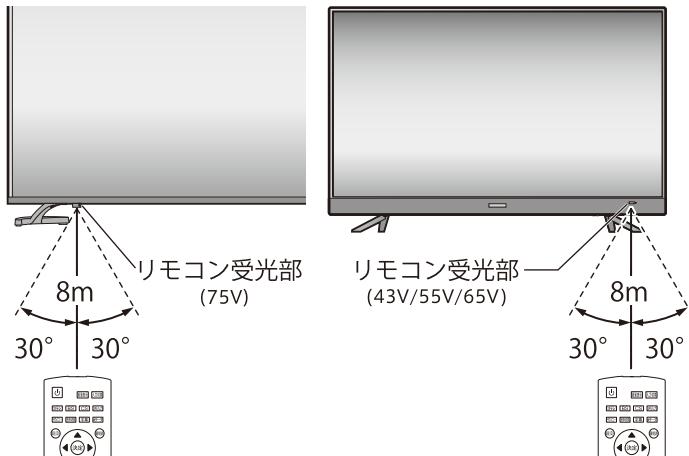
3 電池カバーを元に戻す

お知らせ

リモコンで操作できる範囲

本体前面のリモコン受光部の正面から約8m 左右30° の範囲でお使いください。

また、リモコンと本体のリモコン受光部の間に物を置かないでください。



ご注意

- 新しい乾電池と使用済み乾電池を同時に使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなったり、使用済み乾電池からの液漏れによる火災やけがのおそれがあります。
- 乾電池を正しく入れないと、リモコンの故障や火災のおそれがあります。
- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたり、火の中に入れないでください。

お願い

- 乾電池は正しい向きで入れてください。
- 乾電池の廃棄は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

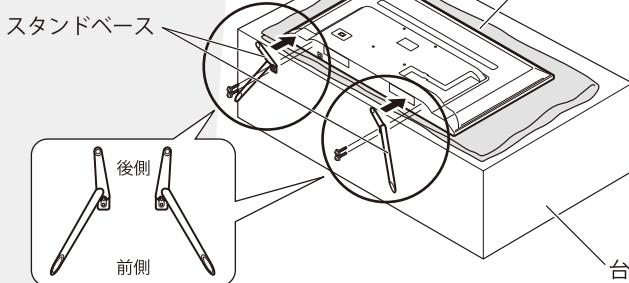
スタンドベースの取り付けと壁掛け

スタンドベースを取り付ける

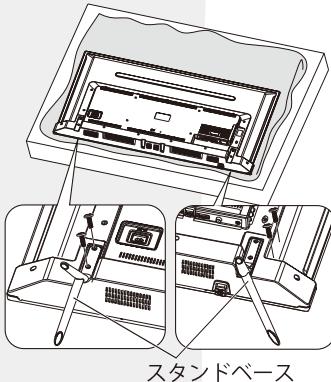
ご使用の前に、スタンドベースを取り付けてください。

スタンドベースには前後があります。前後の向きに注意して、正しく取り付けてください。

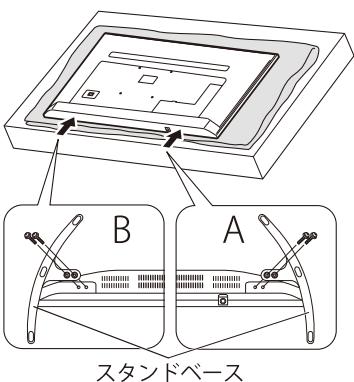
(43V/55V共通)



(65V)



(75V)



- 1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本体を置く

- 2 本体とスタンドベースの固定する穴の位置を合わせ、付属のねじ(4本)で固定する

お願い

- ・スタンドベースの前後を間違えて取り付けると、転倒するおそれがあります。
- ・液晶パネルを傷つけないよう取り扱いには十分ご注意ください。

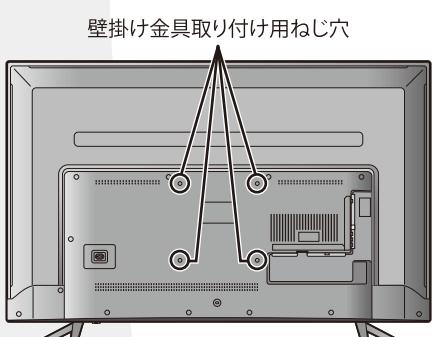
お知らせ

65V/75Vには本体とスタンドベースに、AとBの表記があります。左右お間違えのないようご注意ください。

壁掛けで使用する

本機は市販の壁掛け金具(別売)を使用して、壁に取り付けることができます。

本機を壁掛けでご使用になるときは、スタンドベースを外してください。



お知らせ

- ・壁掛け金具については、60ページの「主な仕様」をご確認ください。
- ・VESA規格に準拠した金具をご購入ください。

ご注意

指定以上の長いねじは使用しないでください。内部部品が損傷し、故障するおそれがあります。

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本体を置く

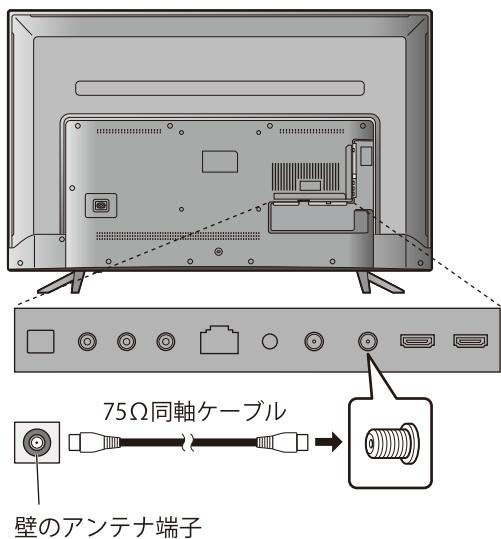
- 2 スタンドベース部分のねじ(4本)を取り外し、スタンドベースを手前に引いて外す

ご注意

- ・外したねじはスタンドベースと一緒に保管してください。
- ・テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- ・壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- ・専門業者以外の方が取り付けたり、壁への取り付けが不適切な場合、テレビが落下して、けがをするおそれがあります。

テレビを見る準備をする

アンテナを接続する



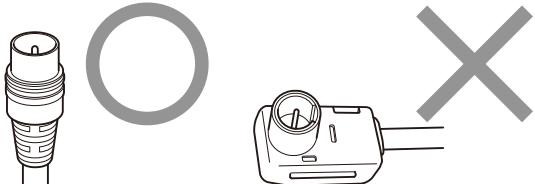
地上デジタル用アンテナ線を接続する

- 地上デジタル放送を視聴する場合は、地上デジタル放送対応型のUHFアンテナをご使用ください。VHFアンテナでは受信できません。
- 現在ご使用のアンテナがUHF対応であっても、地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要な場合があります。
- アンテナや接続に必要なアンテナ線(同軸ケーブル)などは付属しておりません。ご使用のアンテナの種類や使用環境条件に合わせて適切なケーブルをご用意ください。

お知らせ

- 受信信号レベルは天候の影響などにより変動します。18ページをご参照のうえ、アンテナレベルを調整してください。レベルが足りない場合はブースターなどを追加して調整してください。
- ケーブルテレビで放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

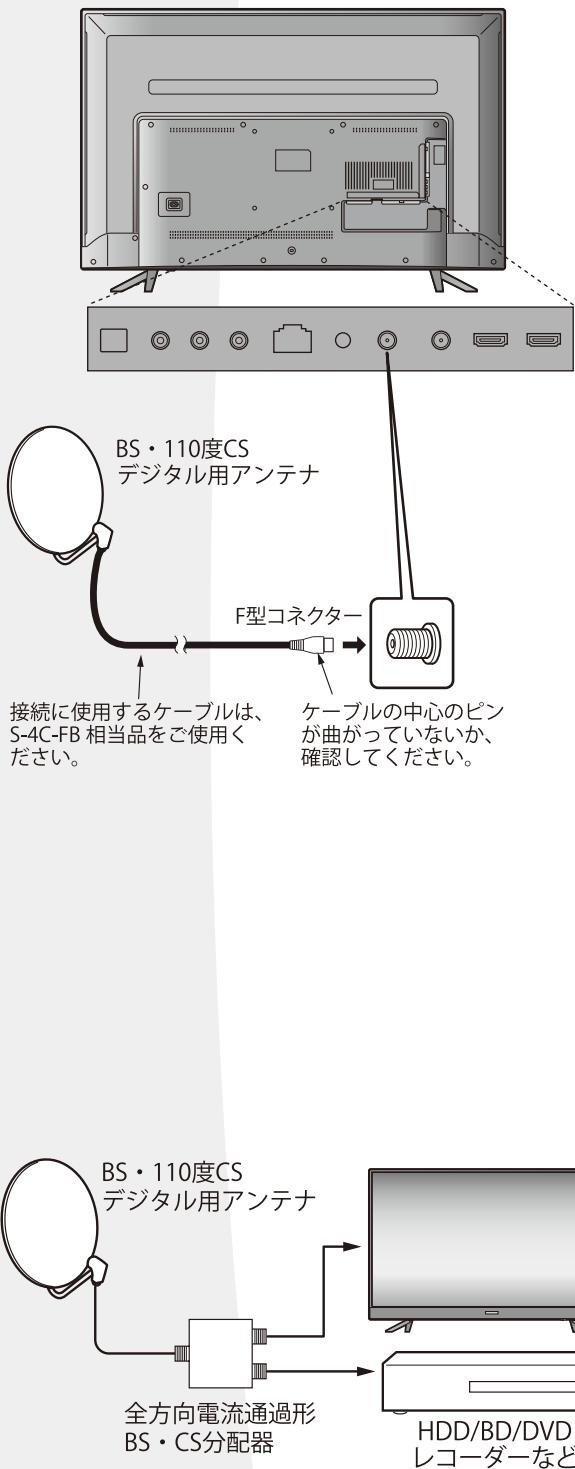
ご注意



- アンテナを接続する前に、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いてください。
- アンテナ工事は専門の業者にご依頼ください。また、アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。
- アンテナプラグは、左記のものをご使用ください。

テレビを見る準備をする

アンテナを接続する



BS・110度 CSデジタル用アンテナ線を接続する

- BS デジタル放送だけを視聴する場合はBS デジタル用アンテナを、110 度CS デジタル放送も視聴する場合はBS・110 度CS デジタル用アンテナをご使用ください。
- 本機とBS・110 度CS デジタル用アンテナの接続には、BS・CS デジタル対応のケーブル(S-4C-FB 相当)をご使用ください。
- 110 度CS デジタル放送を受信する際にブースターや BS・CS 分配器を使用する場合は、110 度CS デジタル放送(周波数2150MHz 以上)に対応した製品をご使用ください。対応していない製品を使用すると、110 度CS デジタル放送を受信できません。

お知らせ

受信信号レベルは天候の影響などにより変動します。18 ページをご参照のうえ、アンテナレベルを調整してください。レベルが足りない場合はブースターなどを追加して調整してください。

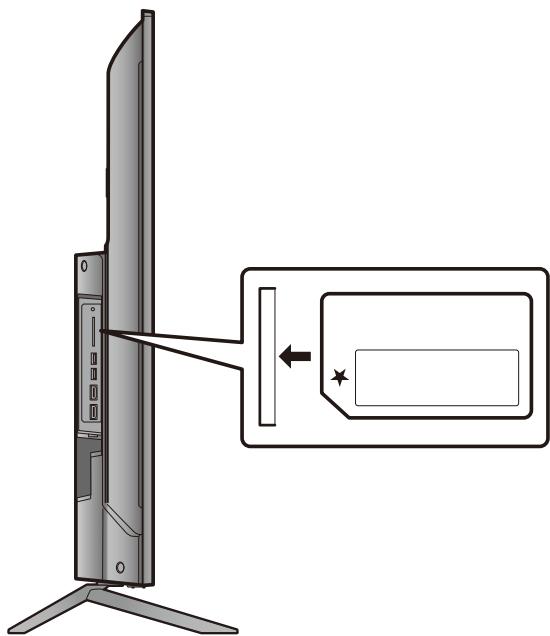
ご注意

- BS・110 度CS アンテナには、本機のBS・110 度CS アンテナ入力端子から電源を供給できます。アンテナへの電源供給の設定方法については17 ページをご参照ください。
- ケーブルにF型コネクターを加工して取り付ける場合は、芯線とアース線がショートしないようにご注意ください。

BS・110 度CS デジタル用アンテナ1台で、BS・110 度CS 視聴機器を2台以上接続する

- 全方向電流通過形のBS・CS 分配器をご使用ください。
- 本機以外のBS・110 度CS 視聴機器を接続する場合は、各取扱説明書をご参照ください。
- 将来、110 度CS デジタル放送でチャンネルが増えた場合、ご使用のアンテナによっては分配器は使用できないことがあります。

miniB-CAS カードを挿入する



デジタル放送を視聴するには、miniB-CAS カードが必要です。

ご注意

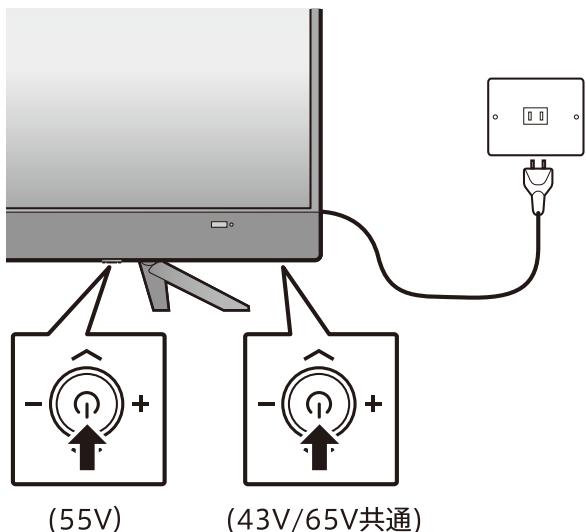
- miniB-CAS カードの抜き差しは、本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- miniB-CAS カードは、正しい向き(左図参照)で、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。
- miniB-CAS カードの紛失防止のため、付属の miniB-CAS カードスロットカバーを取り付けてご使用ください。
- 金色端子部が汚れるとデジタル放送を受信できないことがあります。金色端子部には触れないでください。

miniB-CAS カードについては、以下にお問い合わせください。

B-CAS カスタマーセンター

TEL: 0570-000-250(10:00~ 20:00 年中無休)

電源を入れる



1 本体背面のAC 電源端子に電源コードを差し込む

ご注意

電源コードは本製品でのみご使用ください。他の製品では使用できません。

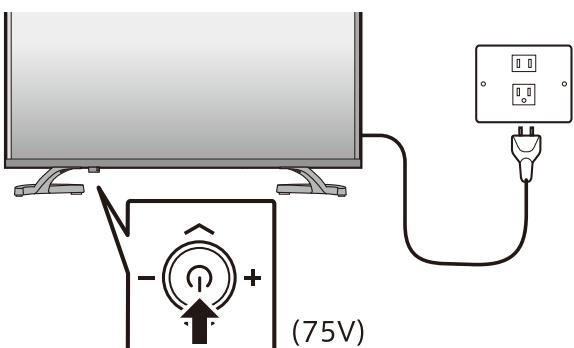
万一の際に電源コードをすぐ抜くことができるよう設置してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

本体が待機状態になり、前面の電源ランプが赤く点灯します。

3 リモコンの [電源] または本体底面のマルチ操作ボタンを押す

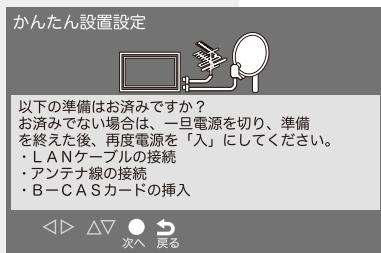
電源が入り、本体前面の電源ランプが緑色に点灯します。画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。はじめて電源を入れたときはチャンネル設定が必要です。16ページの「かんたん設置設定をする」をご参照のうえ設定してください。



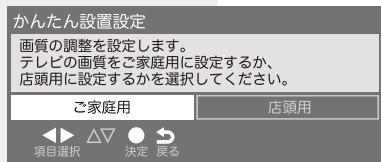
テレビを見る準備をする

かんたん設置設定をする

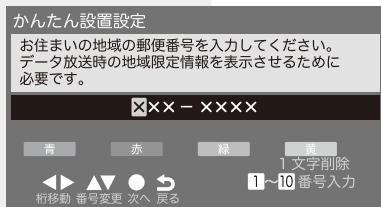
miniB-CAS カードを挿入してはじめて電源を入れると、「かんたん設置設定」が表示され、お住まいの地域に適したチャンネルを設定します。



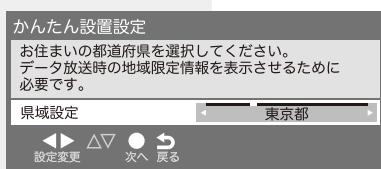
- 1 「かんたん設置設定」が表示されたら、アンテナの接続と miniB-CAS カードの挿入を確認し、(決定)を押す



- 2 ◀▶で「ご家庭用」を選び、(決定)を押す

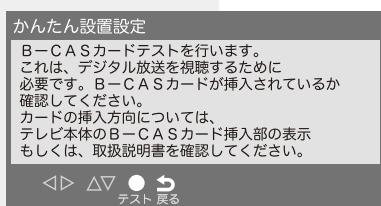


- 3 ▲▼◀▶または 1～10 でお住まいの地域の郵便番号を
入力し、(決定)を押す



- 4 ◀▶でお住まいの都道府県や地域を選び、(決定)を押す

B-CASカードテスト画面が表示されます。





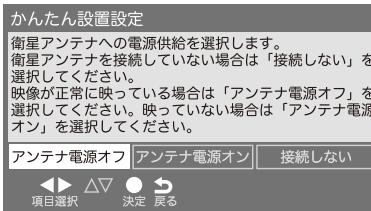
5 ◀▶で受信帯域を選び、(決定)を押す

通常はUHFを選びます。

地上デジタル放送チャンネルの初期スキャンが始まります。終了するまでしばらくお待ちください。スキャンが終わると、地上デジタル放送チャンネルの設定内容の確認画面が表示されます。

お知らせ

- (決定)を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- 自動設定された内容を変更したい場合は、「設置設定」で設定し直すことができます。(55ページ参照)



6 衛星アンテナへの電源供給方法を選び、(決定)を押す

番組データを受信します。

「かんたん設置設定はこれで終わりです。」と表示されたら (決定) を押します。

アンテナの方向調整

アンテナの方向を調整する

「かんたん設定」をしてもデジタル放送が正しく受信できなかった場合は、販売店などにご相談のうえ、以下の操作でアンテナの方向を調整してください。

以下は地上デジタル放送のアンテナの調整例です。

- 1 [メニュー]を押して▲▼で「機器設定」を選び、(決定)を押す

お知らせ

衛星放送の受信レベルは手順4で「衛星」を選び、同様にアンテナを調整します。

- 2 ▲▼で「設置設定」を選び、(決定)を押す



- 3 ▲▼で「受信設定」を選び、(決定)を押す

「受信設定」画面が表示されます。



- 4 ▲▼で「地上」を選び、(決定)を押す

受信レベルが表示されます。

お知らせ

視聴中に[メニュー]から「アンテナレベル」を選んで受信レベルを確認することもできます。



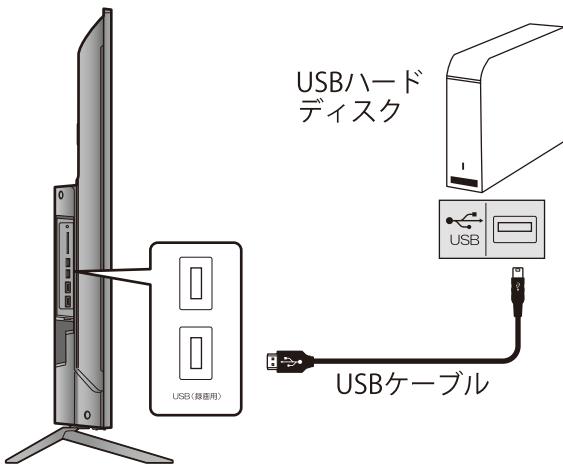
- 5 アンテナをゆっくり動かして、「アンテナレベル」の数値が最大になるように調整する

録画機の準備をする

USB ハードディスクを接続する

本機にUSB ハードディスク(別売り)を接続すると録画や録画予約ができます。

本機背面のUSB 端子(録画用)に接続します。



お知らせ

- 本機に接続できるUSB ハードディスクの最大容量は4TBです。
- 本機に接続できるUSB ハードディスクについては、61ページをご覧ください。
- 本機に登録できるUSB ハードディスクは8台まで、そのうち2台のUSB ハードディスクを接続しておくことができます。
- 本機はUSB ハブを使用できません。

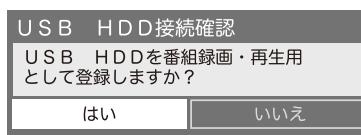
ご注意

- パソコンでご使用のUSB ハードディスクを本機に接続して登録すると、保存データはすべて消去されます。
- USB ハードディスクの動作中は、USB ハードディスクの電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。保存した内容が消えたり、ハードディスクが故障するおそれがあります。
- ポータブルタイプのUSB ハードディスクは正常に動作しない場合があります。必ずACアダプターで駆動するハードディスクをご使用ください。

新しいUSB ハードディスクを登録する

USB ハードディスクを初めて接続するときは、初期化が必要です。初期化しないと録画はできません。

1 ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す



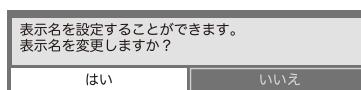
2 このテレビでのみ再生可能であることを確認できる画面が表示されたら、◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

3 初期化の確認画面で、◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

通常はUHF を選びます。

地上デジタル放送チャンネルの初期スキャンが始まります。終了するまでしばらくお待ちください。スキャンが終わると、地上デジタル放送チャンネルの設定内容の確認画面が表示されます。

4 表示名を変更する場合は◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す



変更しない場合は「いいえ」を選びます。「はい」を選んだ場合、文字入力画面が表示されます。表示名を半角24文字以内で入力し、(決定)を押します。

5 登録したUSB ハードディスクを録画機器にする場合は◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

登録したUSB ハードディスクに録画されます。

ご注意

- 録画中および録画予約が設定されているときは、本機やUSB ハードディスクの電源プラグやUSB ケーブルを抜かないでください。
- 本機で初期化して登録したUSB ハードディスクは本機以外のテレビやパソコンなどではご利用になれません。

録画機の準備をする

USB ハードディスクの設定をする

登録したUSB ハードディスクの設定の変更、取り外しのための設定および初期化などができます。



1 「メニュー」を押して、「機器設定」より「USB 機器管理」を選ぶ

USB 機器一覧が表示され、接続状態、表示名、録画可能時間などを確認できます。



2 設定するUSB 機器を▲▼で選び、以下の手順で設定する

取り外す

登録した機器を取りはずすときは、必ず **青** (取り外し) を押します。

ご注意

本機に接続したUSB ハードディスクは、必ずこの操作により安全に取り外してください。この操作を行わないと、次回接続したときに、機器の認識に時間がかかるかもしれません。また、本機の動作が不安定になることがあります。

機器の詳細を確認する

赤 (機器詳細) を押すと、登録した機器のメーカー名や容量などが表示されます。

登録を削除する

黄 (登録削除) を押し、◀▶で「はい」を選び、**決定** を押します。

表示名を変更する

緑 (表示名変更) を押し、文字入力画面で入力します。

赤 (終了) を押すと元の画面に戻ります。

文字入力画面については40 ページをご参照ください。

外部機器を接続する

ヘッドホンで聞く

ヘッドホンのプラグを、本機の音声出力端子に接続します。

ご注意

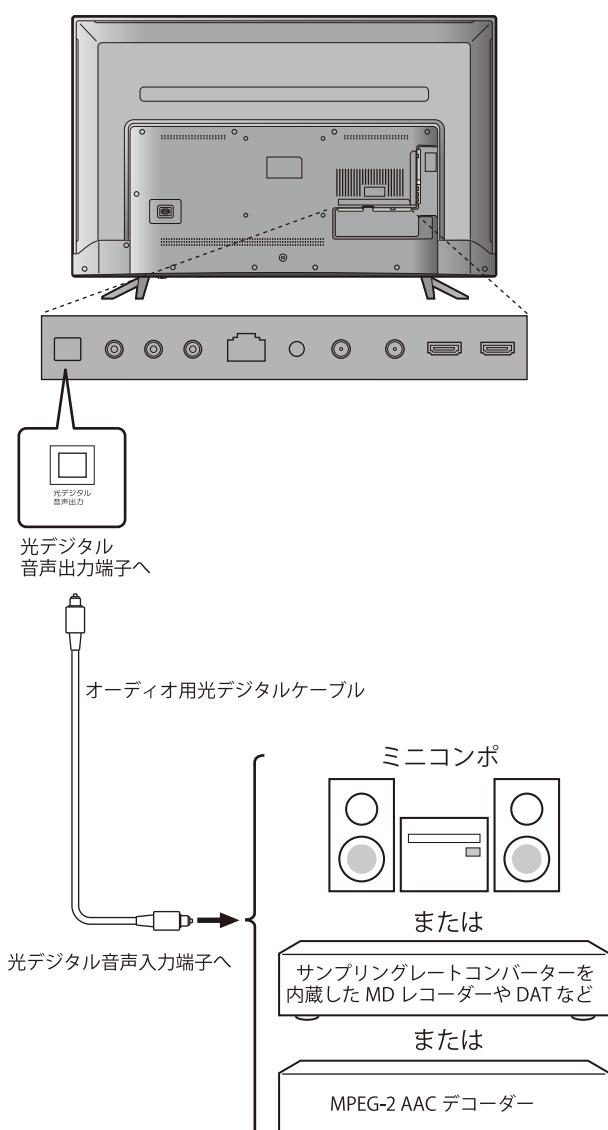
ヘッドホンの音量を上げすぎると、耳を傷めるおそれがあります。適切な音量でご使用ください。

お知らせ

ヘッドホンを接続する際、「音声同時出力」で本機のスピーカーからも同時に音を出すことができます。「音声同時出力」を設定した場合は、ヘッドホンの音量は「音量調整」で調整します。52ページをご参照ください。

オーディオ機器にデジタル音声を出力する

本機の光デジタル音声出力端子に、AVアンプなどの光デジタル音声入力を接続することで、臨場感のある高音質でお楽しみいただけます。



ミニコンポなどにつなぐとき

- 本機の音量を最小に調整し、ミニコンポなどの音響システム側で音量を調節してご使用ください。
- 音響システム側が対応しているデジタル音声入力に従って、「デジタル音声出力の設定」をします。(22ページ参照)

MDレコーダーやDATにつなぐとき

- サンプリングレートコンバーターを内蔵したMDレコーダーやDATの光デジタル音声入力端子につなぐと、高音質で録音ができます。
- 「デジタル音声出力の設定」で「PCM」に設定してください。(22ページ参照)

MPEG-2 AAC デコーダーにつなぐとき

- デジタル放送のMPEG-2 AAC方式の信号を、MPEG-2 AAC デコーダーでお楽しみいただけます。
- 「デジタル音声出力の設定」で「自動」または「ビットストリーム」に設定してください。(22ページ参照)

お知らせ

光デジタルケーブルのプラグの形状は2種類あります。接続する機器の形状に合ったケーブルをご用意ください。

外部機器を接続する

デジタル音声出力の設定

光デジタル音声出力端子やHDMI 2 入力端子から出力する音声信号を設定します。お買い上げ時は「PCM」に設定されています。

MPEG-2 AAC デコーダーやAAC デコーダー内蔵アンプをつなぐときは「自動」または「ビットストリーム」に設定します。



1 [メニュー] を押して◀▶で「音声設定」を選び、(決定)を押す

「音声設定」画面が表示されます。

2 ▲▼で「デジタル音声出力」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で信号を選び、(決定)を押す

自動

サラウンド音声とリニアPCM の信号が自動で識別されます。

PCM

リニアPCM 信号が出力されます。

ビットストリーム

デジタル信号がそのまま伝達され、高音質な音声が出力されます。

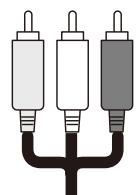
映像機器の映像と音声を本機で再生する

BD レコーダー、DVD レコーダー、オーディオ機器、ビデオカメラやゲーム機などのAV 機器を接続して、本機でお楽しみいただけます。



HDMI

高画質



音声/映像 (AV)

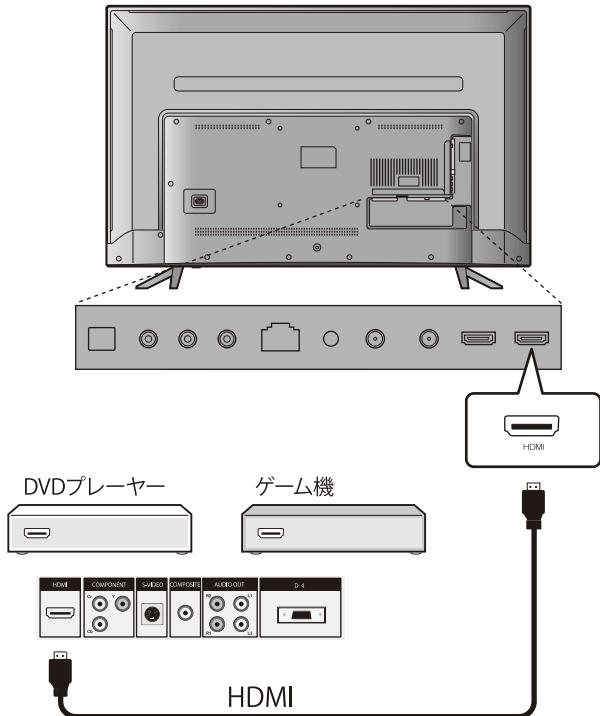
標準画質

ご注意

- 接続する機器の取扱説明書をご確認のうえ接続してください。
- 接続の際は、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生するおそれがあります。

お知らせ

本機には接続に必要なケーブル類は付属していません。外部機器を接続する際は、必要なケーブル類をご確認のうえご用意ください。



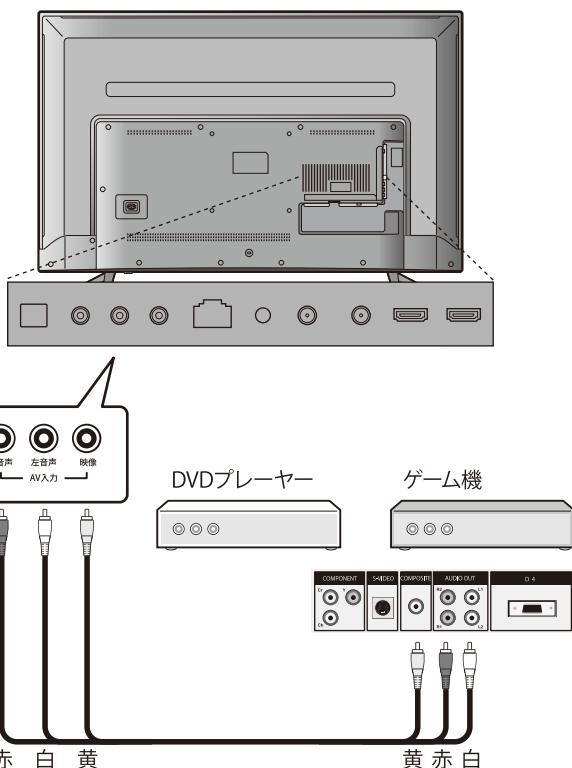
1.HDMI 入力端子を使う場合

HDMI 端子のあるBD レコーダー、DVD レコーダー、ゲーム機、ケーブルTV や衛星放送のセットトップボックスなどを接続できます。

HDMI ケーブルを接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。

お知らせ

- HDMI の標準技術規格に対応した機器をご使用ください。
- 本機の音声を外部機器に出力する場合は、HDMI 2 入力端子(ARC 対応)をご使用ください。



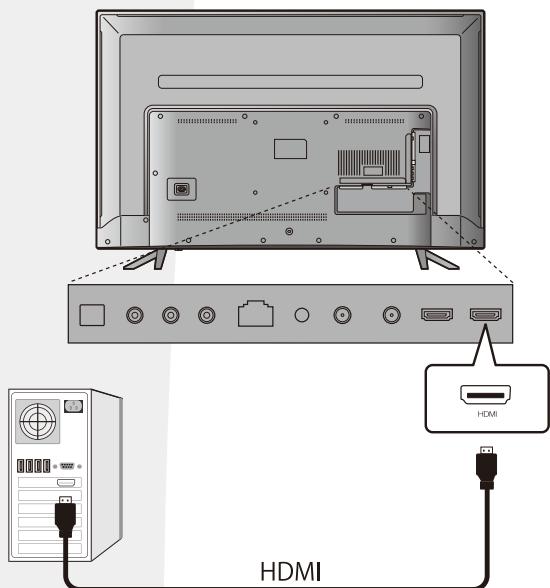
2.AV 入力端子を使う場合

BD レコーダー、DVD レコーダー、ゲーム機、ビデオカメラなど AV 出力端子を持つ外部機器は、AV(RCA) ケーブルで本機の AV 入力端子に接続します。

外部機器を接続する

パソコンを接続する

HDMI 端子のあるパソコンを接続して、本機の液晶画面をパソコンのモニターとしてご使用いただけます。



ご注意

- 接続するパソコンの取扱説明書をご参照のうえ、対応出力フォーマットなど仕様をご確認ください。
- 接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。

お知らせ

パソコンを接続する前に、パソコンの取扱説明書をご参照のうえ、テレビで表示できる画面設定(解像度、周波数)に変更してください。

機器設定	
USB機器管理	
録画設定	
視聴制限設定	
表示の設定	
HDMI 設定	
HDMI モード	
かんたん設定	
設置設定	
システム設定	
その他の設定	

HDMI 設定	
HDMI 連動	オン
電源入連動	オフ
電源切連動	オン
自動切	オフ
レコーダ操作	通常

HDMI 設定

1 **メニュー** を押して◀▶で「機器設定」を選び、**(決定)** を押す

「機器設定」画面が表示されます。

2 ▲▼で「HDMI 設定」を選び、**(決定)** を押す

3 ▲▼で設定する項目を選んで**(決定)** を押し、以下の各項目に従つて設定する

4 **(戻る)** を押す

HDMI 連動

HDMI の各種連動制御を使用するか設定します。

▲▼で「オン」または「オフ」を選び、**(決定)** を押します。

電源入連動

連動機器の電源を入れたときに、本機に自動で電源が入ります。

▲▼で「連動する」または「連動しない」を選び、**(決定)** を押します。

電源切連動

本機の電源を切ったときに、連動機器の電源が自動でオフになります。

▲▼で「連動する」または「連動しない」を選び、**(決定)** を押します。

自動切

HDMI での操作が終わると連動機器の電源だけが自動でオフになります。

▲▼で「オン」または「オフ」を選び、**(決定)** を押します。

レコーダ操作

HDMI レコーダーを操作するときに設定します。

「拡大」を選ぶと、HDMI レコーダーの種類に応じて、操作に有効なボタンが追加されます。

HDMI モード

HDMI 接続をした外部機器との伝送信号のフォーマットを変更します。

1 「機器設定」画面で▲▼で「HDMI モード」を選び、**(決定)** を押す

2 ▲▼で設定するHDMI を選び、「モード1」または「モード2」を選んで**(決定)** を押す

モード1

4K/60P(4:2:0)

モード2

4K/30P(4:4:4/4:2:2)

お知らせ

- 4K 映像を正しく伝送するために、「プレミアムHDMI ケーブル」認証された HDMI ケーブルをご使用ください。
- 映像がうまく映らない場合はHDMI モードを切り替えてください。

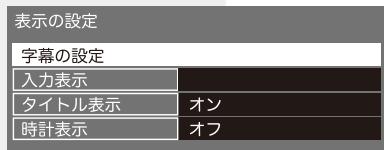
HDMI モード	
HDMI 1	モード1
HDMI 2	モード2
HDMI 3	モード1
HDMI 4	モード1

外部機器を接続する

入力表示設定

入力切換をするときに、使用しない入力をスキップしたり、接続機器の種類を表示させることができます。

1 **[メニュー]を押して▲▼で「機器設定」を選び、[決定]を押す**



2 **▲▼で「表示の設定」を選び、[決定]を押す**



3 **▲▼で「入力表示」を選び、[決定]を押す**

4 **▲▼で「HDMI 1」「HDMI 2」「HDMI 3」「HDMI 4」「ビデオ」から表示を変更する外部入力を選び、[決定]を押す**

5 **▲▼で表示したい名称または「使用しない(スキップ)」を選び、[決定]を押す**

以下の項目が選べます。

- ・使用しない(スキップ)
- ・ブルーレイ
- ・DVD
- ・レコーダー
- ・ゲーム
- ・CATV
- ・チューナー
- ・表示なし

<変更後[入力切換]を押したときの表示>



- ・テレビ
- ・HDMI 1
- ・HDMI 2 [ブルーレイ]
- ・HDMI 3
- ・HDMI 4
- ・ビデオ

HDMI スピーカー選択設定

音声を本機のスピーカー、または接続したHDMI 機器で再生するか設定します。

1 **[サブメニュー]を押して▲▼で「HDMI 機器設定」を選び、[決定]を押す**



2 **「HDMI 機器選択」でHDMI 機器を選び、[決定]を押す**

3 **「スピーカー選択」で「TV」または「外部」を選び、[決定]を押す**

お知らせ

本機の音声を外部機器に出力する場合は、HDMI 2 入力端子(ARC 対応)をご使用ください。

通信設定をする

本機背面のLAN端子にネットワークケーブルをつなぐと、双方方向通信のデータ放送や独立データ放送などをお楽しみいただけます。ご契約のプロバイダーから設定内容の指定がある場合は、それをもとに設定します。



本機の名称／IPアドレス／DNS設定	
本機の名称変更	Japan TV
IPアドレス	自動取得
IPアドレス	. . .
サブネットマスク	. . .
ゲートウェイ	. . .
DNSアドレス	自動取得
DNS	. . .
プロキシ設定	

1 [メニュー]を押して▲▼で「通信設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲▼で「ネットワーク接続」を選び、(決定)を押す

3 「かんたん設定／詳細設定」を選び、(決定)を押す

「詳細設定」を選んだ場合は手順4に進みます。

4 以下の手順に従って設定する

本機の名称変更

ネットワーク上で表示する本機の名称を変更できます。

IPアドレス

インターネットに接続するために本機に割り当てられる、固有の番号を設定します。

※「IPアドレス」を「手動設定」にすると、「DNSアドレス」は自動的に「手動設定」になります。この場合は、DNSアドレスを手動で設定してください。

1 ▲▼で「IPアドレス」を選び、(決定)を押す

2 IPアドレスを自動取得できる場合は、▲▼で「自動取得」を選ぶ

3 (決定)を押す

<IPアドレスを自動取得できないネットワーク環境の場合>

- ① ▲▼で1つ目の「IPアドレス」を選択し、「手動設定」を選ぶ
 - ② ▲▼で2つ目の「IPアドレス」を選び、[1]～[10]で入力する
 - ③ ▲▼で「サブネットマスク」を選び、[1]～[10]で入力する
 - ④ ▲▼で「ゲートウェイ」を選び、[1]～[10]で入力する
- ・②～④では、0～255の範囲の数字（左端の欄は0以外）を4桁所の欄に入力します。
 - ・▲▼▶で選び、[1]～[10]で番号入力、◀で訂正します。

通信設定をする

プロキシ設定

インターネットとの接続時にプロキシサーバーを経由する場合に設定します。

- ・ご契約のプロバイダーから指定がある場合にだけ設定してください。
- ・ここでのプロキシ設定はHTTPに関するものです。

1 ▲▼で「プロキシ設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲▼で「アドレス」を選び、(決定)を押す

3 HTTP プロキシアドレスを入力し、(決定)を押す

入力できる文字は半角英数字、記号は半角です。

4 ▲▼で「ポート番号」を選び、□1～□10でポート番号を入力する

5 (戻る)を押す

ネットワーク状態を確認する

インターネットに正しく接続しているかテストします。

1 「通信設定」画面で「ネットワーク状態」を選び、(決定)を押す

接続テスト結果が表示されます。

<正しく接続されなかった場合>

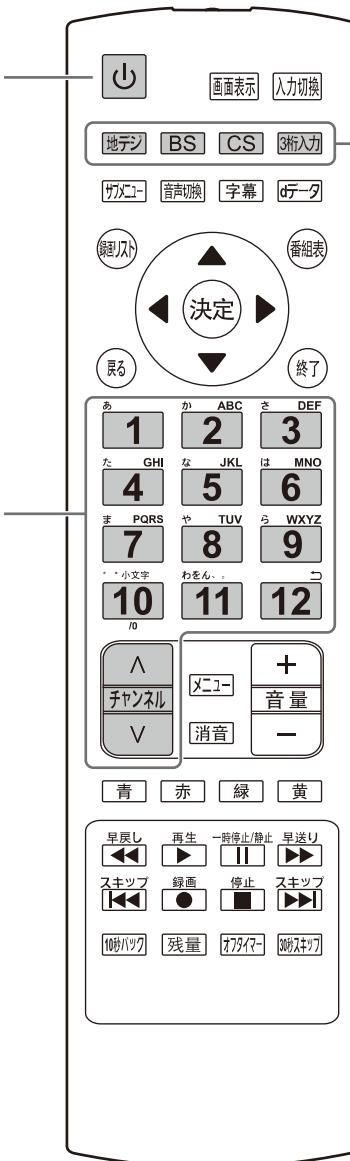
再接続確認を行ってください。再接続確認を行っても接続できないときは、「ネットワーク接続」からやり直してください。

テレビを視聴する

リモコンで番組を選ぶ

リモコンの **[↓]** または本体底面のマルチ操作ボタンを押す

本機前面の電源ランプが緑色に点灯します。
しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。



[地デジ]、**[BS]**、**[CS]**で地上デジタル放送、
BS 放送またはCS 放送を選ぶ

数字ボタン (**[1]** ~ **[12]**)、チャンネル
↖ ↘ ボタンまたはチャンネル番号を
入力してチャンネルを選ぶ

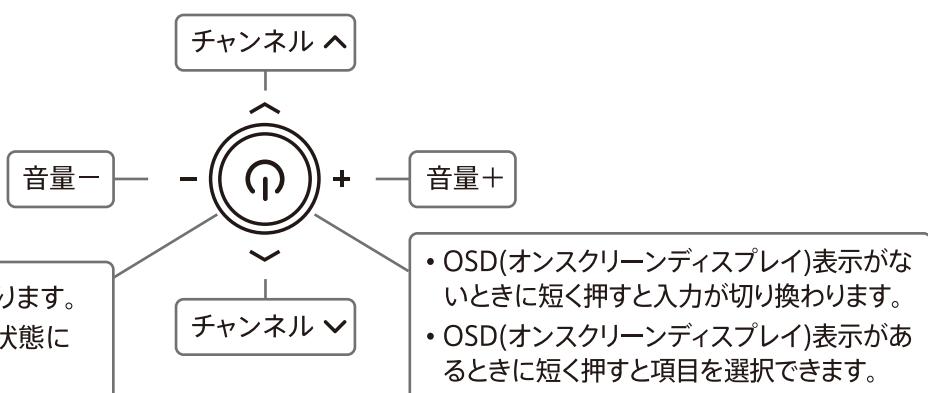
- ・チャンネル **↖ ↘** ボタンを押すたびにチャンネルが順送りに切り換わります。
- ・チャンネル番号を入力するときは、**[3桁入力]** を押し、3 行のチャンネル番号を入力します。

お知らせ

[サブ] を押して「3 桁入力選局」を選んでも3 桁入力画面が表示されます。

マルチ操作ボタンの機能

テレビ本体底面のマルチ操作ボタンは多機能ボタンです。
前後左右および中心を押すことでいくつもの操作を行うことができます。



- ・待機状態で短く押すと電源が入ります。
- ・テレビ視聴中に長く押すと待機状態になります。

- ・OSD(オンスクリーンディスプレイ)表示がないときに短く押すと入力が切り換わります。
- ・OSD(オンスクリーンディスプレイ)表示があるときに短く押すと項目を選択できます。

テレビを視聴する

番組表を見る

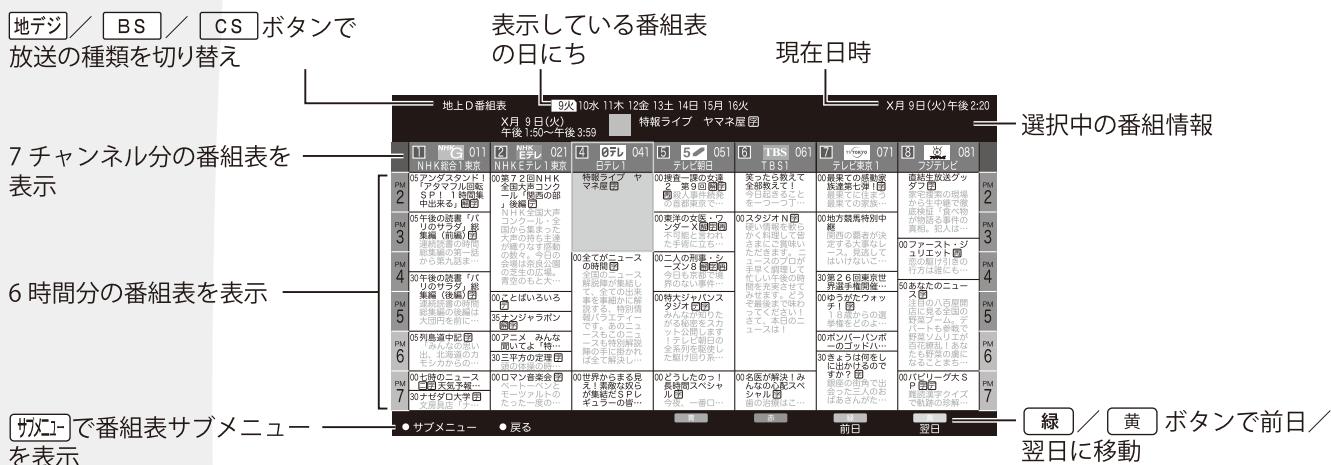
デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、放送局別の番組表を見ることができます。現在から最大7日先までの放送予定を確認できます。

1 放送視聴中に番組表を押す

番組表が表示されます。

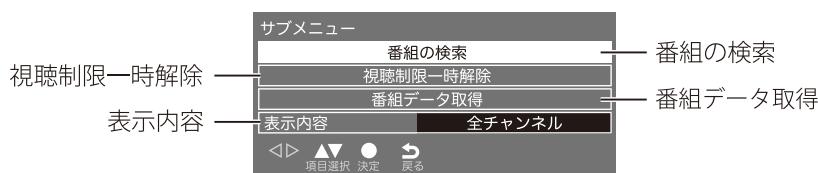
放送の種類を変更するには[地デジ]、[BS]、[CS]のいずれかを押します。

番組を選んで[決定]を押すと、番組の詳細情報を表示します。



番組表のサブメニュー

番組表の表示中に[サブメニュー]を押すと、番組表のサブメニューが表示され、項目を選択できます。



お知らせ

「メニュー」⇒「機器設定」⇒「その他の設定」⇒「選局対象」で設定チャンネルを選んでおくと、「表示内容」で「設定チャンネル」を選んだときに、選局したチャンネルだけの番組表を表示します。

2 番組表を消すには、[戻る]、[番組表] または[終了]を押す

視聴予約を設定する

1 放送視聴中に番組表を押す

番組表が表示されます。

2 ▲▼◀▶で予約したい番組を選び、決定を押す

3 番組説明を確認して、「視聴予約」を選び、決定を押す

「予約が完了しました」のメッセージが表示され、番組表の予約した番組のボックスに青い予マークが付きます。

ご注意

- ・視聴予約を設定後、電源を切ると予約は取り消されます。予約された時刻になんでも自動で電源は入りません。
- ・録画機を接続していない場合、録画予約は表示されません。

視聴予約を取り消す

1 予約した番組を選び、決定を押す

2 番組説明を確認して、◀▶で「予約削除」を選び、決定を押す

番組表の予約した番組のボックスの青い予マークが消えます。

検索条件を指定して番組を検索する



1 放送視聴中に番組表を押し、番組表が表示されたらガムコを押す

2 ▲▼で「番組の検索」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ジャンル検索」を選び、決定を押す

4 検索条件を指定する

- ① ▲▼でメインジャンルを選び、決定を押す
- ② ▲▼でサブジャンルを選び、決定を押す

5 「番組検索結果」画面から、見たい番組を▲▼で選び、決定を押す

6 ▲▼◀▶で「録画予約／視聴予約」を選び、決定を押す

ご注意

録画機を接続していない場合、録画予約は表示されません。

テレビを視聴する

データ放送を見る

BS デジタル放送や地上デジタル放送では、映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。

データ放送にはニュースや天気のように最新情報をタイムリーに提供するサービスと、放送中の番組に関連した情報をその時間帯のみ提供する番組連動型サービスがあります。

1 [データ] を押す

放送局により、表示される内容が異なります。画面に表示される操作指示に従って操作してください。

2 ▲▼◀▶で移動し、[決定] を押す

ご覧になりたい情報が表示されます。

3 [データ] を押して通常画面に戻る

[戻る] / [終了] を押しても通常画面に戻ります。

お知らせ

放送画面の操作説明などで、[データ]ボタンは「dボタン」、「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。

デジタル放送の双方向サービス

インターネット回線を利用し、視聴者側が番組にクイズの回答を送信したり、リクエストすることができます。

地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

お知らせ

- ・デジタル放送の双方向サービスを利用するには、本機裏面のLAN 端子にネットワークケーブルを接続して、「通信設定」でインターネットへの接続を設定する必要があります。
- ・放送データの取得中は、一部の操作ができない場合があります。

接続した機器の映像を見る(入力切換)

本体背面の外部入力端子に接続したBD レコーダー、DVD レコーダーやビデオデッキなどの映像を見るときは入力を切り替えます。



1 [入力切換] を押す

「入力切換」画面が表示されます。

2 [入力切換] を押して、入力モードを選ぶ

お知らせ

- ・テレビ視聴中でOSD(オンスクリーンディスプレイ)表示がないときに、本体底面のマルチ操作ボタンの中心を短く押すと入力切換ができます。
- ・音量は本機のリモコンの音量+/-ボタンまたは本体底面のマルチ操作ボタンの左右を押して調節します。その他の操作は接続した機器の取扱説明書をご参照ください。
- ・「入力切換」画面で使用しない入力をスキップしたり、接続機器の種類を表示させたい場合は、26ページの「入力表示設定」をご参照ください。

便利な機能

画面サイズを変える

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。



1 **メニュー**を押して▲▼で「映像設定」を選び、**(決定)**を押す



2 ▲▼で「画面の設定」を選び、**(決定)**を押す



3 ▲▼で「画面サイズ切替」を選び、**(決定)**を押す

「画面サイズ切替」画面が表示されます。

4 「自動」「フル」「ジャスト」「ノーマル」「ズーム」を選び、**(決定)**を押す

「画面サイズ切替」画面が表示されます。

自動

自動的に画面サイズを検知して最適なサイズで表示します。お買い上げ時は「自動」に設定されています。

フル

16:9 の映像をそのままのアスペクト比で表示します。

ジャスト

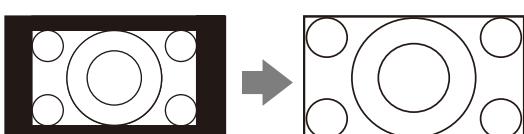
4:3 映像を画面サイズに合わせて拡大します。

ノーマル

4:3 映像をオリジナルのまま表示します。

ズーム

上下左右に黒帯のある映像を画面全体に広げて表示します。



サイドカットフル

サイドカットした映像をフルで表示します。

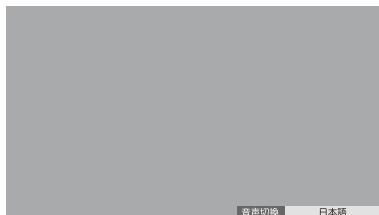
サイドカットジャスト

サイドカットした映像の左右の拡大率を多くして、違和感のない映像に拡大します。

サイドカットズーム

サイドカットした映像を画面全体に拡大します。

音声を切り換える



1 [音声切換] を押す

お知らせ

音声切換表示は受信している放送によって異なります。

2 [サブ] を押す

信号切換	
マルチビュー	主番組
映像	映像 1
音声	日本語
二重音声	主
データ	ニュース・天気・
字幕	オン
字幕言語	日本語

3 ▲▼で「信号切換」を選び、[決定] を押す

「信号切換」画面が表示されます。

音声

日本語／英語を選ぶことができます。

二重音声

主／副などを選ぶことができます。

消音する



1 [消音] を押す

画面左下に  が表示されます。

2 元に戻すには、もう一度 [消音] を押す

音量+/-ボタンを押しても音が出ます。

便利な機能

テレビの映像を静止させる

1 [II] を押す

解除するときは [II] をもう一度押します。

映像が静止中でも音声は流れ続けます。

静止中は画面右上に 静止 が表示されます。

チャンネル情報を見る

現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。



録画しているチャンネルでは「録画中」が表示されます。

1 [画面表示] を押す

チャンネル番号、放送局名、現在時刻、番組名、放送時間などが表示されます。

しばらくすると、画面上部の番組名は消えて、チャンネルの表示だけになります。

2 表示を消すには、[画面表示] を2回押す

1回押すとチャンネル番号の表示だけになります。

字幕を表示する

字幕放送番組で字幕をオンにすると、画面に字幕が表示されます。お買い上げ時は「字幕オフ」に設定されています。字幕放送番組は、番組表の番組説明に [字] のアイコンが表示されています。

1 [字幕] を押す

[字幕] を押すたびにオン／オフが切り換わります。

字幕の設定については54ページをご参照ください。

放送メール／CS ボードを確認する

放送メールには、「放送局からのお知らせ」と、予約などの「本機に関するお知らせ」があります。

未読のお知らせがあると、**画面表示**を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。

CSボードは、110 度CS デジタル放送からの視聴者に向けたお知らせです。「CSボード1」「CSボード2」で各50 通まで表示されます。

1 **メニュー**を押す

2 ▲▼で「機器設定」を選び、**(決定)**を押す

3 ▲▼で「システム設定」を選び、**(決定)**を押す

4 ▲▼で「放送メール」または「CSボード」を選び、**(決定)**を押す

5 放送メールを選んだ場合
▲▼で放送メールの種類を選び、**(決定)**を押す

CSボードを選んだ場合

▲▼で「CSボード1」または「CSボード2」を選び、**(決定)**を押す

6 ▲▼で読みたい放送メールまたはCSボードを選び、**(決定)**を押す

お知らせ

- 「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7 通まで、BS デジタルと110 度CS デジタルは合わせて24 通まで記憶されます（放送局によっては、それよりも少ない場合があります）。記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
- 「本機に関するお知らせ」は既読の古いものから順に削除される場合があります。



便利な機能

オンタイマーを使う

設定した時刻に本機の電源が入ります。

デジタル放送を受信していない場合や時刻情報を取得していない場合には使用できません。



1 [メニュー]を押す

2 ▲▼で「タイマー設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「オンタイマー」を選び、(決定)を押す



4 ▲▼で設定する項目を選び、(決定)を押す

オンタイマー

オンタイマーを使用する(入)／しない(切)を設定します。

時刻・音量・放送／入力を変更する場合はオンタイマーの設定を「切」にして、数字ボタンで時刻を入力します。入力すると自動で桁が移動します。

時刻

◀▶で移動し、数字ボタンで時刻を入力します。

音量

オンタイマーで電源が「入」になったときの音量を設定します。

◀▶でお好みの音量を選びます。

放送／入力

▲▼で「設定しない／地上D／BS／CS／HDMI 1／HDMI 2／HDMI 3／HDMI 4／ビデオ」から選びます。

チャンネル・チャンネル名を変更する場合はオンタイマーの設定を「入」にします。

チャンネル

オンタイマーで電源が「入」になったときに、視聴するチャンネルを設定します。

▲▼でチャンネル名を選びます。

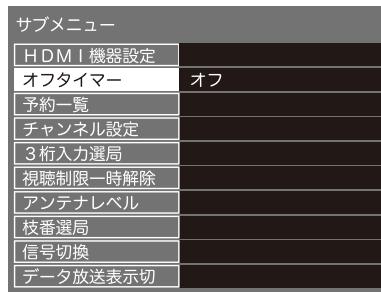
チャンネル名

設定したチャンネルの放送局名が表示されます。

5 オンタイマーの設定を「入」にして、本機の電源を切る

オフタイマーを使う

オフタイマーを設定すると、設定時間後に自動で電源が切れて、待機状態になります。



1 [メニュー] を押す

2 ▲▼で「オフタイマー」を選び、(決定) を押す

3 ▲▼で「90分」「60分」「30分」「オフ」から
選び、(決定) を押す

お知らせ

- ・電源が切れる3分前に画面にメッセージが表示されます。
- ・リモコンの[メニュー]を押してもオフタイマー画面を表示できます。

無操作電源オフ／無信号電源オフを設定する

1 [メニュー] を押す

2 ▲▼を押して「タイマー設定」を選び、(決定) を押す

3 項目を選び、◀▶で「入／切」を選択し、(決定) を押す

無操作電源オフ

しばらくの間無操作状態が続くと自動で電源が切れて、待機状態になります。

無信号電源オフ

しばらくの間信号を受信しない状態が続くと自動で電源が切れて、待機状態になります。

便利な機能

文字を入力する

ハードディスクの表示名を変更するなど文字を入力する場合に、文字入力画面が表示されます。

文字の入力モード切り換え

緑 (文字切換) を押すと、文字の入力モードの切り換わります。

かな	ひらがなや漢字を入力
カナ	カタカナを入力
英数	英字や数字を入力
数字	数字を入力

画面キーボードでの文字入力



画面に表示されるキーボードで入力します。▲▼◀▶で文字を選び、(決定)を押します。

青	漢字変換(画面キーボードのみ)
赤	確定／終了
緑	文字切換
黄	文字クリア

リモコンでの文字入力

1 リモコンの [1] ~ [12] で文字を入力する(下の表を参照)

入力例: らっぱ

[9]、[4] (6回) [6] [10] (2回)
ら つ ぱ

- 文字に続けて [10] を押すと、濁点「」や半濁点「」が入力できます。
- 文字を続けて入力するときは、次の文字を入力する前に▶を押します。
- 途中で文字を挿入するときは、◀▶で挿入する場所に移動し、入力します。
- 入力した文字を削除するときは、[黄] (文字クリア) を押します。

2 文字を確定する

- 漢字に変換しない場合は、(決定) を押します。
- 漢字変換する場合は、変換したい漢字になるまで▼を繰り返し押します。
変換されたら、(決定) を押します。
漢字が見つからない場合は、◀▶で再度変換します。

3 入力が完了したら、(決定) を押す

リモコン入力文字一覧

最後の候補まで進むと、最初の候補に戻ります。

リモコン	入力文字の種類			
	かな	カナ	英数	数字
1	あいうえおあいうえお 1	アイウエオアイウエオ 1	@./:~_#\$%*+=^`	1
2	かきくけこ 2	カキクケコカキクケコ 2	abcABC2	2
3	さしすせそ 3	サシスセソ 3	defDEF3	3
4	たちつてとっ 4	タチツテトッ 4	ghiGHI4	4
5	なにぬねの 5	ナニヌネノ 5	jklJKL5	5
6	はひふへほ 6	ハヒフヘホ 6	mnoMNO6	6
7	まみむめも 7	マミムメモ 7	pqrstPQRS7	7
8	やゆよやゆよ 8	ヤユヨヤユヨ 8	tuvTUV8	8
9	らりるれろ 9	ラリルレロ 9	wxyzWXYZ9	9
10	。 。 ? ! • () 0	。 。 ? ! • () 0	-;"!&¥ ()<>[]{}0	0
11	わをんわー	ワヲンワー	—(スペース)	*
12	逆方向へ入力 *1	逆方向へ入力 *1	逆方向へ入力 *1	#

*1 文字入力変換で通り過ぎた場合に、逆方向へ戻します。

録画する／予約する

録画機能を確認する／録画準備をする

USBハードディスクに録画できる番組

本機に接続したUSB ハードディスクに録画できるのは、地上デジタル放送番組と、BS/110 度CS デジタル放送番組です。外部入力からの映像、音声は録画できません。

ご注意

録画できるのは本機で受信した放送番組です。データ放送の内容は録画できません。

USBハードディスクの接続・設定と録画前の準備

接続・設定

- ・本機にUSB ハードディスクを接続します。(19ページ参照)

録画前の準備

- ・USB ハードディスクの残量を確認します。
- ・残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください。(47ページ参照)

ご注意

- ・本機に登録していないUSB ハードディスクでは録画できません。(19ページ参照)
- ・録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、19ページをご参照のうえ、接続・設定を確認してください。
- ・2 台のUSB ハードディスクに同時に録画することはできません。
- ・本機で動作確認済みのUSB ハードディスクについては、61ページをご参照ください。

録画・予約の種類

見ている番組を録画する	42ページ
番組表から録画予約する	42ページ
録画する日時を指定して録画予約をする	43ページ

ご注意

- ・USB ハードディスクの最大予約件数は64 件、最大録画件数は3000 件です。
- ・録画中に、本機やUSB ハードディスクの電源プラグを抜く、USB ケーブルを抜き差しする、停電するなどして電源が切れると、本機やUSB ハードディスクが故障するおそれがあります。USB ハードディスクの認識不良、録画番組の消去など、本機の動作が不安定になるおそれもあります。
- ・録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は消去されます。

重要なお知らせ

本機の故障や故障による修理、受信障害などによる録画・録音、録画データなどの損失・損害に対して当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

録画可能時間の目安

リモコンの【残量】を押すと、接続しているUSB ハードディスクの残量を確認できます。録画可能時間は表示される時間よりも少ない場合があります。USB ハードディスクの残量時間は、BS デジタル放送のHD 放送(24Mbps)を基準に算出しています。録画可能時間はあくまでも目安としてご活用ください。

録画する/予約する

見ている番組を録画する

現在視聴しているデジタル放送番組を録画します。

1  を押す

見ている番組の録画が始まります。で録画が終了します。

番組表から録画予約する

1  を押し、で録画したい番組を選び、を押す

2 番組説明を確認して、で「録画予約」を選び、を押す



3 「録画予約設定」画面で予約方法を選び、を押す

予約方法は、「予約する」「毎週予約する」「自動録画する」「詳細設定」から選べます。

4 「予約が完了しました。」のメッセージが表示されたら、を押す

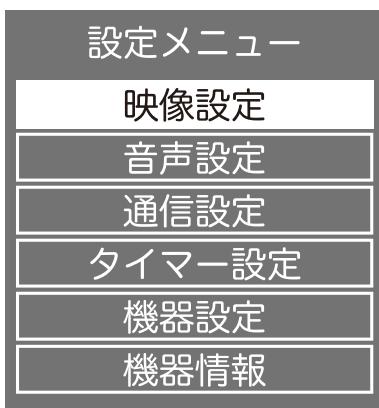
番組表に録画予約済みの赤いアイコンが表示されます。

お知らせ

- ・番組の変更があった場合、予約どおりに録画されない場合があります。
- ・複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。
- ・予約の確認や取り消しについては、45ページをご参照ください。

録画する日時を指定して録画予約する

画面の表示位置や大きさを調整します。



1 [メニュー] を押す

設定メニューが表示されます。

2 ▲▼で「タイマー設定」を選び、(決定) を押す

「タイマー設定」画面が表示されます。



3 ▲▼で「日時指定予約」を選び、(決定) を押す

「時間指定予約」画面が表示されます。



4 録画予約の日時やチャンネルを設定する

設定する項目を▲▼で選び、◀▶で項目の設定に移動します。

▲▼で日時を設定します。

設定が終わったら、(決定) を押します。

お知らせ

- ・6週間先まで設定できます。
- ・連続して録画できる時間は最大12時間です。

5 ▲▼で「予約する」を選び、(決定) を押す

6 「予約が完了しました。」のメッセージが表示されたら、(決定) を押す

お知らせ

予約の確認や取り消しについては、45ページをご参照ください。

録画する/予約する

録画設定を変更する

「詳細設定」から録画の設定内容を変更します。

1  を押す

2 ▲▼◀▶で録画予約した番組を選び、 を押す

3 ◀▶で「設定変更」を選び、 を押す

「予約削除」を選択すると予約を取り消すことができます。

4 ▲▼で「詳細設定」を選び、 を押す

5 変更したい項目を選び、変更する

予約方式	「見るだけ」「録画」から選びます
録画機器	複数のUSB ハードディスクを接続しているときに、録画先を選びます。
その他の設定	「録画番組のプロテクト」で録画する番組を消さないよう保護できます。プロテクトされた録画番組は録画一覧に  が表示されます。
時間指定予約	録画終了時間を設定できます。

録画を中止する

録画を中止するときは、以下の操作をします。ハードディスクの残量がなくなった場合は録画が自動的に停止します。

視聴中の番組を録画しているとき

1  を押す

録画が停止します。

録画予約で録画しているとき

1  を押す

録画の中止を確認するメッセージが表示されます。

2 ◀▶で「はい」を選び、 を押す

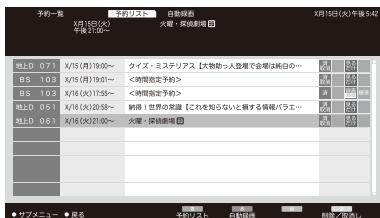
録画が停止します。

予約を確認する/取り消す

録画予約した内容の確認、取り消しができます。

1 [メニュー] を押す

サブメニューが表示されます。



2 ▲▼で「予約一覧」を選び、[決定] を押す

予約リストが表示されます。

3 ▲▼で予約内容を確認したい番組を選び、[決定] を押す

4 予約を取り消すときは、◀▶で「予約削除」を選び、[決定] を押す

予約が取り消されます。

予約リストのサブメニュー



録画予約に関するお知らせ

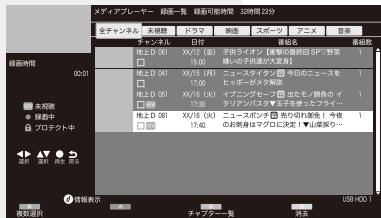
録画予約と、[●] からの録画や視聴予約が重なった場合、録画予約が最優先され、他は中止または取り消しとなります。(下の表を参照)

録画予約		優先1位	
録画 [●] からの録画	X	優先2位	
視聴予約	X	X	優先3位

録画番組を再生する／削除する

録画した番組を再生する

USB ハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、以下の操作をします。



1 [録画] を押す

録画一覧が表示されます。

録画一覧には、簡単な番組説明や、USB ハードディスクへの録画可能時間などが表示されます。[緑] (チャプター一覧) を押すと選んだ番組のチャプター一覧が表示されます。

- ・録画一覧には以下のアイコンが表示されます。

[NEW]: 未視聴 / [●]: 録画中 / [■]: プロテクト中

2 ▲▼で見たい番組を選び、(決定) を押す

再生する場面の確認画面が表示されたら◀▶で「続きから再生」「最初から再生」を選び、(決定) を押します。

- ・選んだ番組の再生が始まります(再生されるまでに時間がかかる場合があります)。
- ・番組の最後まで再生されると、そのまましばらく静止状態になり、その後録画一覧に戻ります。

再生中のリモコン操作については、47ページをご参照ください。

3 再生を停止するときは、[停止] を押す

録画一覧の画面に戻ります。

録画番組の再生を終了するときは、(終了) を押すか選局操作をします。

お知らせ

- ・電源を入れた直後はUSBハードディスクの認識に時間がかかり、すぐに録画一覧が表示されない場合があります。しばらくしてから再度 [録画] を押してください。
- ・本機で録画した番組は、本機でのみ再生できます。他のテレビ(同じ形式のテレビも含む)では再生できません。
- ・USB ハードディスクに録画した番組を再生中に、本機やUSB ハードディスクの電源プラグを抜く、USB ケーブルを抜き差しする、停電するなどして電源が切れると、本機やUSB ハードディスクが故障するおそれがあります。USB ハードディスクの認識不良、録画番組の消去など、本機の動作が不安定になるおそれもあります。

録画中の番組を再生する

録画が終了する前に、録画中の番組を冒頭から再生することができます。

1 録画中の番組を選び、(決定) を押す

お知らせ

録画一覧について

- ・録画開始直後の番組は、録画一覧に表示されるまで少し時間がかかります。

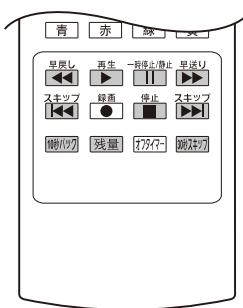
録画番組の情報や番組説明の表示

- ① 再生中に [画面表示] を押す

再生中の番組の情報が表示されます。

- ② 表示を消すときは、もう一度 [画面表示] を押す

録画番組の再生中のリモコン操作



ボタン	内容
再生	録画番組の再生を開始します。
一時停止/静止	再生中に押すと一時停止します。一時停止中にもう一度押すと、再生が再開されます。
停止	再生を停止し、録画一覧に戻ります。
早送り	早送り再生をします(押すたびに速さが変わります)。
早戻し	早戻し再生をします(押すたびに速さが変わります)。
前スキップ	再生中に押すと、30秒ほど先に進んで再生します。
後スキップ	再生中に押すと10秒ほど戻って再生します。
スクリーン	前のチャプターまでスキップします。
スクリーン	次のチャプターまでスキップします。
残量	USB ハードディスクの録画可能な残量を確認できます。
録画	再生中に押すと、録画一覧が表示されます。



録画一覧のサブメニュー

録画一覧を表示中に **[メニュー]** を押すと、録画一覧のサブメニューが表示され、以下の項目が選択できます。

- USB HDD 選択
- プロテクト設定変更
- 視聴制限一時解除
- 番組名編集

録画した番組を保護する

録画した番組を誤って削除しないように保護できます。
録画中にこの操作はできません。

1 **[録画]** を押し、**▲▼**で保護する番組を選ぶ

2 **[メニュー]** を押して**▲▼**で「プロテクト設定変更」を選び、**[決定]** を押す

- 選んだ番組が保護されます(**🔒** がつきます)。
- 同じ操作でプロテクトを解除できます。

録画した番組を削除する

1 **[録画]** を押す

2 **▲▼**で削除する番組を選び、**[黄] (消去)** を押す

3 確認画面が表示されたら、**◀▶**で「はい」を選び、**[決定]** を押す

複数の録画番組を削除する

1 録画一覧の画面で **[青] (複数選択)** を押す

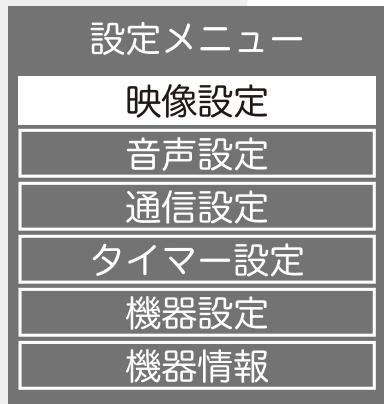
選んだ番組のチェックボックスにチェックが入ります。

2 **[青] (消去)** を押し、**◀▶**で「はい」を選んで **[決定]** を押す

メニュー画面について

本機では、設定メニュー画面とサブメニュー画面から、さまざまな設定ができます。

設定メニュー画面



1 [メニュー] を押す

設定メニュー画面が表示されます。

お知らせ

- ・メニューを表示したまま一定の時間が経過すると、自動的にメニュー表示が消えます。
- ・(戻る) を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

設定メニュー一覧

分類	設定内容	設定項目	ページ
映像設定	好みに合わせて映像を設定したり画質を調整したりできます。	画質動作選択	50
		画面の明るさ	
		周囲の明るさ	
		暗部調整	
		色の濃淡	
		色あい	
		輪郭強調	
		色温度	
		動的コントラスト	
		ノイズ低減	
		MPEGノイズ低減	
		高度な設定	
		詳細調整	
		シネマ設定	
音声設定	好みに合わせて音声を設定したり音質を調整したりできます。	画面の設定	51
		調整の初期化	
		音声調整	
		低音	
		高音	
		イコライザー	
		バランス	
通信設定	双方向サービスを利用するため必要なインターネットへの接続を設定します。	サラウンド	52
		ヘッドホン音量	
		音量自動調整	
		入力音量補正	
		デジタル音声出力	
		音声同時出力	52
		調整の初期化	
タイマー設定	日時を指定した録画予約や自動で電源をオン/オフにする設定をします。	ネットワーク接続	27
		ネットワーク状態	28
		日時指定予約	43
		オンラインタイマー	38
		無操作電源オフ	39
機器設定	外部機器の設定や本機のシステム設定などをします。	無信号電源オフ	
		USB機器管理	20
		録画設定	53
		視聴制限設定	
		表示の設定	54
		HDMI設定	25
		HDMIモード	
		かんたん設定	16
		設置設定	55
		システム設定	56
機器情報	本機のID情報を表示します。	その他の設定	
		ID表示	—

サブメニュー画面

設定画面まで移動しなくても、簡単な設定や表示している画面に応じた便利な機能をご使用いただけます。



1 OSD(オンスクリーンディスプレイ)表示がないときに

[サブ]を押す

サブメニュー画面が表示されます。

HDMI 機器設定

HDMI の各機器やスピーカーを選択します。(25~26ページ参照)

オフタイマー

自動で電源を切るよう設定できます。(39ページ参照)

予約一覧

視聴予約、録画予約の一覧リストを表示します。(47ページ参照)

チャンネル設定

受信できるチャンネルを設定します。(55ページ参照)

3 衍入力選局

数字ボタンで3 衍を入力して選局します。

視聴制限一時解除

視聴制限を一時的に解除します。

アンテナレベル

現在視聴中の放送局の受信レベルを確認します。

枝番選局

現在視聴中の放送局の枝番選局ができます。

信号切換

現在視聴中の番組の映像や音声などを切り替えます。

データ放送表示切

この項目が表示されている場合は、データ放送の表示を中止できます。

お知らせ

- メニューを表示したまま一定の時間が経過すると、自動的にメニュー表示が消えます。
- [戻る]**を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

映像設定メニュー

現在選択されている入力モード(テレビ、ビデオ、HDMI)の映像を、お好みの画質やサイズに調整できます。

1 [メニュー] を押して設定メニュー画面の「映像設定」を選び、[決定] を押す

お知らせ

項目によっては選択できないものがあります。



画質動作選択

シーンに合わせた映像設定をご用意しています。お好みに合わせて設定を切り換えてお楽しみください。

自動

受信信号に合わせて画質を自動で調整します。

鮮やか

日中の明るい場所で見るときに適した設定です。

標準

落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。

居間

明るいリビングで見るときに適した設定です。

映画

映画を見るときに適した設定です。

映画プロ

暗くした部屋で映画を見るときに適した設定です。

おこのみ

映像をお好みの画質に調整します。



画質の調整

お好みに合わせて画質を調整できます。

画面の明るさ

バックライトの明るさを調整します。

周囲の明るさ

設定値が低いほど明暗の差が弱まり、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。

暗部調整

設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。

色の濃淡

設定値が低いと色が薄く、設定値が高いと色が濃くなります。

色あい

設定値が低いと紫っぽく、設定値が高いと緑っぽくなります。

輪郭強調

設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。

色温度

「高／中／低」で正確な色を再現できるよう調整します。高は寒色系に、低は暖色系になります。

動的コントラスト

暗い画面で光量を小さくする調整をします。「オン／オフ」から選びます。

ノイズ低減

映像の乱れを少なくします。「自動／強／中／弱／オフ」から調整します。

MPEG ノイズ低減

DVD やハードディスクレコーダーの長時間録画モードの映像などに出やすいノイズを軽減します。「強／中／弱／オフ」から調整します。

高度な映像調整

映像をより詳細に調整したいときに設定します。

「入」を選ぶと、以下の詳細調整ができます。

詳細調整

- 黒伸長

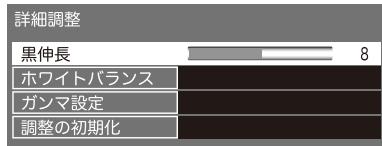
黒が浮きでて見えるときに、0から15の間で調整します。

- ホワイトバランス

RGBそれぞれのゲインとそれぞれのカットオフを-50から+50の間で微調整し、映像の色合いを整えます。

- ガンマ設定

映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを1.8から2.6までの5段階から調整します。



シネマ設定

よりリアルに映画を楽しめるシネマリティの「オン／オフ」を設定します。

画面の設定

画面のサイズや位置などを調整します。



画面サイズ切替

番組に適した画面サイズを選びます。

オーバースキャン

映像の周辺部が映らないように調整します。

両横ノイズカット

画面両横に見られる映像ノイズを調整します。

垂直位置／大きさ

画面の表示位置や大きさを調整します。

4:3映像設定

4:3映像の画面を「ノーマル／ジャスト」から選んで設定します。

お知らせ

本機では「画面サイズ切替」と「垂直位置／大きさ」の設定は行えません。

調整の初期化

映像調整を出荷時の状態に戻します。確認画面で「はい」を選びます。

音声設定メニュー

現在選択されている入力モード(テレビ、ビデオ、HDMI)の音声を、お好みの音質や音量に調整できます。



1 [メニュー] を押して設定メニュー画面の「音声設定」を選び、[決定] を押す

音声調整

シーンに合わせた音声設定がご用意しています。お好みに合わせて設定を切り換えてお楽しみください。

標準

どのシーンにも合う一般的な設定です。

音楽

音楽を聴くときに適した設定です。

会話

人の音声が聞き取りやすくなる設定です。

おこのみ

音声をお好みの音質に調整します。

音質の調整

お好みに合わせて音質を調整できます。

低音

設定値が小さいほど低音を弱め、設定値が大きいほど低音を強調します。

高音

設定値が小さいほど高音を弱め、設定値が大きいほど高音を強調します。

イコライザ

特定の周波数域を增幅、減衰することにより音質を調整します。

「音声調整」を「おこのみ」に設定したときにだけ有効になります。

バランス

左右の音声出力のバランスを調整します。

設定値が小さいほど左側を、設定値が大きいほど右側を強調します。

サラウンド

ステレオ音声を多方向から聴こえるような広がりのあるサウンドで再生する機能です。

「オン／オフ」から選んで設定します。

音量調整

ヘッドホン音量や入力音量の補正を設定します。

ヘッドホン音量

ヘッドホンで聞くときの音量を0から100の間で設定します。出荷時は25に設定されています。

音量自動調整

音量を自動で調整します。「オン／オフ」から選んで設定します。

入力音量補正

外部機器から入力された音量とテレビの音量の差を-6から+6の間で補正します。

デジタル音声出力

光デジタル音声出力端子やHDMI 2入力端子から出力する音声信号を設定します。
22ページをご参照ください。

音声同時出力

音声を外部機器とテレビから同時に出力するか「する／しない」から選んで設定します。

調整の初期化

音声調整を出荷時の状態に戻します。確認画面で「はい」を選びます。

機器設定メニュー

外部機器の設定や初期設定、システム設定などができます。



1 [メニュー] を押して設定メニュー画面の「機器設定」を選び、(決定) を押す



USB 機器管理

USB 機器一覧を表示し、取り外しや登録の削除などができます。20ページをご参照ください。



録画設定

録画するときの設定をします。

自動予約

録画予約した番組の次回分を自動で予約するか「オン／オフ」で設定します。

録画ボタン設定

[●] を押して録画したときの録画終了時間を「番組終了／3時間録画」から設定します。

オートチャプター

録画番組の一覧画面で表示するチャプターを自動で作成するか「オン／オフ」で設定します。

USB HDD 待機

USB 機器を待機状態にするか「オン／オフ」で設定します。



視聴制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号を設定した状態で年齢を設定する必要があります。

初めて設定する際は暗証番号設定の画面が表示されるので、新しい暗証番号を入力して設定してください。

1 「視聴制限設定」画面で「視聴制限設定」を選び、(決定) を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



2 1～10で暗証番号を入力する



3 ◀▶で年齢を設定し、(決定) を押す

設定できる年齢は、4才～20才です。

機器設定メニュー

暗証番号を設定する/変更する

視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号の設定が必要です。

1 「視聴制限設定」画面で「暗証番号設定」を選び、**(決定)**を押す

暗証番号を入力する画面が表示されます。

暗証番号を変更する場合は、すでに設定されている暗証番号を入力します。



2 **[1]～[10]**で新しく設定する暗証番号を入力する

3 確認のため、新しく設定する暗証番号をもう一度入力する

4 **(決定)**を押す

暗証番号が設定されます。

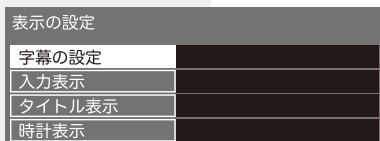
暗証番号を削除する

1 「視聴制限設定」画面で「暗証番号削除」を選び、**(決定)**を押す

2 **[1]～[10]**で現在設定されている暗証番号を入力する

確認画面が表示されます。

3 **◀▶**で「はい」を選び、**(決定)**を押す



表示の設定

字幕の日本語／英語表示を切り替えます。

1 「表示の設定」画面で「字幕の設定」を選び、**(決定)**を押す

「字幕の設定」画面が表示されます。

2 **▲▼**で「字幕」を選び、**◀▶**で「オン／オフ」を選択して**(決定)**を押す

3 **▲▼**で「字幕言語」を選び、**◀▶**で「日本語／英語」を選択して**(決定)**を押す



文字スーパーを設定します。

1 「表示の設定」画面で「字幕の設定」を選び、**(決定)**を押す

2 **▲▼**で「文字スーパー」を選び、**◀▶**で「オン／オフ」を選択して**(決定)**を押す

3 **▲▼**で「文字スーパー言語」を選び、**◀▶**で「日本語／英語」を選択して**(決定)**を押す

その他の表示の設定

入力表示

入力切換をするときに表示される外部入力機器を設定します。26ページをご参照ください。

タイトル表示

[画面上部] を押したときに番組タイトルを表示するか「オン／オフ」で設定します。

時計表示

画面左下に時計を表示するかを設定します。

HDMI 設定

HDMI 機器を接続したときの動作を設定します。25ページをご参照ください。

HDMI モード

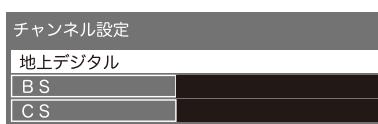
HDMI 機器を接続したときの伝送フォーマットを設定します。25ページをご参照ください。

かんたん設定

引越しなどでお住まいの地域が変わったときには「かんたん設定」を行ってください。16ページをご参照ください。

設置設定

本機を設置するときに設定します。



BS Channel Setting		Channel	Type
Remote	CH		
1	101	NHK BS 1	TV
2	103	NHK BS Premium	TV
3	141	BS Nippon	TV
4	151	BS Asahi 1	TV
5	161	BS - TBS	TV
6	171	BS Japans	TV
7	181	BS Fuji · 181	TV
8	191		TV
9	200		TV
10	211		TV
11	222		TV
12	233		TV

◀ ▶ (Select) (Decision) (Input)



1 ▲▼で変更したいリモコンの数字を選び、(決定)を押す

◀ ▶でチャンネルを選び、(決定)を押して設定してください。

2 入れ換える番組があるときは、(緑) (入換)を押す

入れ換える番組を▲▼で選択し、(決定)を押します。次に、入れ換え先の番組を選択し、(決定)を押します。

3 (緑)(終了)を押す

地域設定

お住まいの地域と郵便番号を設定しておくことにより、データ放送で、地域の情報を得ることができます。

県域設定

▲▼で県域を選び、(決定)を押します。

郵便番号

1～10で郵便番号を入力します。

受信設定

「地上」で地上デジタル受信設定を、「衛星」で衛星受信設定を行います。

高速起動

電源を入れたときの起動を高速にするか「入／切」から選びます。

機器設定メニュー

B-CASカードテスト

テストが正しく終了しました。
デジタル放送やデータ放送を利用することができます。

B-CAS テスト

本機にセットされているminiB-CAS カードの状態をテストします。正常な場合は「テストが正しく終了しました。デジタル放送やデータ放送を利用することができます。」とメッセージが表示されます。

システム設定

B-CAS 情報やルート証明書などを表示したり、放送メールを確認したりできます。

設定情報の初期化

本機を廃棄する際は、初期化して全ての設定情報を削除してください。登録した機器の情報も失われますので、USBHDD に録画した番組は見ることができなくなります。ただし、暗証番号は消去されませんので事前に視聴制限設定で暗証番号を削除してください。(54ページ参照)

システム設定	
設定情報リセット	
放送メール	
B-CAS 情報	
CS ボード	
ライセンス情報	
ルート証明書	

1 ▲▼で「システム設定」を選び、を押す

2 ▲▼で「設定情報リセット」を選び、を押す

3 ◀▶で「はい」を選び、を押す

ご注意

初期化を行うと、元の状態に復元することはできません。

B-CASカード	
カード識別	xxxx
カードID	xxxx,xxxx,xxxx,xxxx,xxxx,xxxx
グループID	

CS ボード	
CS 1 ボード	
CS 2 ボード	

放送メール

放送局から受信したお知らせなどを一覧で表示します。37ページをご参照ください。

B-CAS 情報

B-CAS カードの識別番号などを表示します。

CSボード

110 度CS デジタル放送局から送られてくる情報や案内が表示されます。

ライセンス情報

本機のライセンス情報を表示します。

ルート証明書

ルート証明書を表示します。ルート証明書は、地上デジタル放送の双方向サービスで、本機と接続するサーバーの認証をする際に使用されます。

その他の設定

文字入力設定

入力方法

リモコンのボタンでの入力／画面に表示されるキーボードでの入力から選択します。

変換方式

通常方式／予測方式から選択します。

選局対象

選局対象を「設定チャンネル」「テレビのみ」「全チャンネル」から選びます。

設定チャンネル	チャンネル設定で設定したチャンネル
テレビのみ	独立データ放送を除くテレビ放送のチャンネル
全チャンネル	放送されているすべてのチャンネル

はじめに

準備

操作

設定

その他

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、以下のことをご確認ください。

この場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある液晶画面は非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかに画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- 本機から「ピシッ」というきしみ音がする部屋の温度変化で本機が伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする本機は、電源が待機状態のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

部位	症状	原因と対処
全般	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源コードが本機やコンセントから抜けていませんか? → 電源コードの接続をご確認ください。
	リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">リモコンを本機のリモコン受光部に向けていますか? → リモコンを受光部に向けてご使用ください。お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか? → リモコン受光部に強い光を当てないでください。乾電池が消耗していませんか? → 新しい乾電池に交換してください。乾電池の\oplus／\ominusが逆になっていませんか? → 正しく入れ直してください。
	突然電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">オフタイマーを設定していませんか? → オフタイマーの設定をご確認ください。(39ページ参照)操作しない状態や信号を受信しない状態が長く続いているませんでしたか? → タイマー設定の「無操作電源オフ」や「無信号電源オフ」の設定をご確認ください。(39ページ参照)
映像	テレビの映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">アンテナケーブルが正しく接続されていますか? → アンテナケーブルの接続をご確認ください。明るさは正しく調整されていますか? → 「画面の明るさ」や「周囲の明るさ」を調整してください。(50ページ参照)
	外部機器の映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">外部機器と正しく接続されていますか? → 外部機器の接続と電源をご確認ください。
	映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none">電源コードのプラグがコンセントから抜けていませんか? → 電源コードの接続をご確認ください。電源は入っていますか? → 電源を入れてください。入力切換は合っていますか? → リモコンまたは本体のマルチ操作ボタンの入力切換操作で入力を切り換えてください。
	映りが悪い 映像や音声にノイズが混じる 映像や音声が出なくなることがある 映像が静止することがある	<ul style="list-style-type: none">アンテナケーブルが正しく接続されていますか? → アンテナケーブルの接続を確認してください。アンテナの向きが、風や振動によって変わっていますか? → アンテナを調整し直し、確実に固定してください。アンテナケーブルの劣化が考えられます。販売店にご相談ください。天候による電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、場合によってはまったく受信できなくなったりすることがあります。 天候が回復するまでお待ちください。
	色合いが悪い、色が薄い	<ul style="list-style-type: none">色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか? → 「色の濃淡」や「色あい」を調整してください。(50ページ参照)
	画面が暗い	<ul style="list-style-type: none">明るさは正しく調整されていますか? → 「画面の明るさ」や「周囲の明るさ」を調整してください。(50ページ参照)

部位	症状	原因と対処
音声	テレビや外部機器の音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音量が最小になっていませんか? →リモコンまたは本体のマルチ操作ボタンの音量操作で調整してください。 「消音」状態になっていませんか? →リモコンの[消音]を押してください。(35ページ参照) ヘッドホンが接続されていませんか? →ヘッドホンの接続をご確認ください。
デジタル放送	地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか? →挿入方向を確認して、カチッと音がするまでしっかりと挿入してください。
	BS/110 度CS デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> 付属のminiB-CAS カードを挿入しましたか? →他のテレビに付属していたminiB-CAS カードでは、BS/110度CS デジタル放送が受信できないことがあります。 必ず本機に付属のminiB-CAS カードをご使用ください。
	110 度CS デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> アンテナやケーブルは110 度CS デジタル放送に対応したものですか? →110 度CS デジタル放送に対応したアンテナやケーブルをご使用ください。
	引越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> 「設置設定」の「チャンネル設定」で受信できるチャンネルをスキャンし直してください。(55ページ参照)
	番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時、または長時間電源を切った状態のあとは、番組表の表示に時間がかかる場合があります。表示されるまでしばらくお待ちください。
録画	USB ハードディスクが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> 本機に対応したUSB ハードディスクですか? →本機で動作確認済みの機器のご使用を推奨します。 動作確認済み機器については、61ページをご参照ください。 USB ハードディスクが正しく接続されていますか? →USB ハードディスクを正しく接続してください。(19ページ参照) USB ハブを経由させていませんか? →USB ハブを経由させると正しく動作しませんので使用しないでください。 USB ハードディスクが本機に登録されていますか? →USB ハードディスクを本機に登録してください。(19ページ参照)
	録画できない	<ul style="list-style-type: none"> USB ハードディスクの電源は入っていますか? →電源ボタンがあるUSB ハードディスクの場合は、ボタンを押して電頭を入れてください。 USB ハードディスクの空き容量が不足していませんか? →不要な番組を削除してください。(47ページ参照) 録画できない映像ではありませんか? →コピー禁止の番組や、独立データ放送、外部入力からの映像・音声は録画できません。 放送開始時刻が変更されていますか? →録画予約した番組の放送開始時刻が変更された場合は録画できません。 放送開始時刻の変更で録画できなかった場合は、「システム設定」メニューの「放送メール」で確認できます。(37ページ参照)
	録画した番組が再生できない	<ul style="list-style-type: none"> 本機で録画した番組は、本機以外ではご覧になれません。

主な仕様

	型 番	UTV43HRU5	UTV55HRU5	UTV65HRU2	UTV75HRU6
基本仕様	JANコード	4580207547165	4580207547172	4580207547189	4580207548452
	HDR	HDR10			
	種 類	液晶デジタルハイビジョンテレビ			
	サイズ(W.H.D)	974.5×654.8×222.7mm	1242.9×810.9×263.4mm	1466.7×911.8×318.5mm	1677.8×1019.9×335mm
	本体重量	9.74kg	14.32kg	22kg	35.1kg
	梱包サイズ	1058×687×153mm	1337×847×146mm	1600×960×185mm	1800×1158×288mm
	総重量	12.3kg	18.7kg	28kg	46.5kg
	壁掛け金具ねじ穴寸法 (VESA規格 対応)	200mm×200mm 本体側固定用ねじ: PM6×25mm(本体付属)	300mm×200mm 本体側固定用ねじ:PM6×25mm (本体付属)		400mm×300mm 本体側固定用ねじ: PM6×30mm
パネル	パックライト	直下型LEDパックライト			
	駆動方法	IPS			
	画素数	3840(H) × 2160(V)			
	応答速度	9ms Gray to gray(BW)		8ms Gray to gray(BW)	
	視野角(最小値)	左右約178°(TYP) / 上下約178°(TYP)		左右約176°(TYP) / 上下約176°(TYP)	
	輝度(最大値)	340cd/m²(Min)/380cd/m²(Typ)	320cd/m²(Min)/340cd/m²(Typ)	300cd/m²(Min)/350cd/m²(Typ)	
	コントラスト比(標準値)	1100:1		1200:1	1100:1
チューナー	チューナー数	2			
	地上デジタル	地上デジタル:UHF(13~62ch)CATV/パススルー(VHF、UHF)対応共有			
	BSデジタル	BSデジタル:BS000~BS999			
	110°CSデジタル	110度CSデジタル:CS000~CS999			
音声出力 (スピーカー)	スピーカー	10W+10W		15W+15W	
データ放送	双方向データ放送(BML)対応				
番組表	電子番組表(EPG)対応:7チャンネル6時間分表示、8日分受信、視聴予約可能、双方向データ放送(BML)対応				
入力・出力端子	ビデオ入力	映像:1V(p-p)、75Ω 負荷期音声:500mV(rms) ビデオ入力 22kΩ以上(インピーダンス)			
	HDMI端子数	4			
	HDMI入力	HDMI Ver.2.0標準規格			
	HDMI対応入力解像度	480i、480p、720/60p、1080/60i、1080/24P、 1080/30P、1080/60P、4K 24Hz/30Hz/60Hz			
	ヘッドホン出力	ヘッドホン端子:3極の口径3.5mmステレオミニジャック 適合インピーダンス 32Ω~			
	PC入力	—			
	USB(録画専用)端子数	2(録画用外付けHDD専用)			
	HDD録画機能	留守録対応、番号表から録画予約可能(最大録画予約件数64)、最大録画番組数3000(160G以上、最大4TBまでの外付けHDD対応、本機はUSB2.0規格に対応)、日時指定予約機能、放送時間連動機能、 レジューム再生、追っかけ再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能、HDD省エネ設定機能			
	光デジタル音声出力端子数	1			
使用条件	LAN端子数	1			
	温 度	0°C~40°C/-20°C~45°C			
	湿 度	20%~80%RH/10%RH(結露なきこと)			
消費電力	高 度	0~2,000m/0~3,790m			
	消費電力(待機電力)	106W (0.5W)	144W (0.5W)	210W (0.5W)	290W (0.5W)
	省エネ評価	★★	★★	★★	★★
	省エネ基準達成率 (Energy-saving standard achievement rate)	133%	123%	115%	110%
	年間消費電力 (Power Consumption)	128kwh/ 年	202kwh/ 年	273kwh/ 年	347kwh/ 年
付属品	リモコン×1個 リモコン用単4乾電池×2個(テスト用) B-CASカード×1枚 B-CASカードスロットカバー×1個 B-CASカードスロットカバー固定用ねじ×1本	スタンドベース×2個 スタンドベース固定用ねじ×4本 取扱説明書(保証書付き)×1部 電源ケーブル×1本(75V×2本)			

リモコン

電源	DC3V(単4形乾電池×2)
質量	約95g(乾電池含まない)
操作距離	約8m(ただし直進)

* 製品仕様は予告なく変更される場合があります。

年間消費電力とは:省エネルギー法に基づいて型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した1年間に使用する電力量です。

このテレビは日本国内専用です。海外では使用できません。

動作確認済み外付け USBハードディスク

動作確認済み外付けUSB ハードディスクは以下のとおりです。

発売元	製品シリーズ名
エレコム社製	ELD-ERTUWH シリーズ

* 上記機器との動作を保証するものではありません。

寸法図

寸法図に関しましては、以下のURLよりご覧ください。

<http://www.uniqstyle.co.jp/products/PROMETHEUS/index.html>

保証条件

保証期間

本製品のご購入日から1年間

保証規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状況(業務使用は除く)で保証期間内に本製品が故障した場合には無償修理いたします。
上記保証期間中に当社の責任により本製品に故障が生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を無償でいたします。
2. 保証期間内の故障でも次の場合には有償修理となります。
 - (1) 保証書の提示が無い場合
 - (2) ご購入日を確認できるレシートが無い場合
 - (3) 製造番号(Serial No.)が確認できない場合
 - (4) 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従わず、誤った使用によって故障・損傷した場合
 - (5) お買い上げ後の輸送、落下などによって故障・損傷した場合
 - (6) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害・塩害・異常電圧などによって故障・損傷した場合
 - (7) 一般家庭用以外(業務用など)で使用して故障・損傷した場合
 - (8) ほかの機器から受けた障害または不当な修理・改造によって故障・損傷した場合
 - (9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換をした場合
3. 故障の状況やその他の事情により、修理ではなく製品交換する場合がありますのでご了承ください。
4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が回収のうえ適切に処理・処分いたします。
5. 保証書に基づく無償修理(製品交換を含む)後の製品の保証期間については、ご購入時の保証期間が適用されます。
6. ご使用するシステムや本製品に接続する機器の適合性は、お客様自身でご確認ください。これらを実施しなかったことによる損害に対して当社は一切責任を負いません。
7. 本製品の故障によるお客様の機会損失・逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別な事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷、およびその他の業務に対する保証に対して当社は一切責任を負いません。
8. 保証書は日本国内でのみ有効です。

はじめに

準備

操作

設定

その他

ULTRA HD TELEVISION
PROMETHEUS
- プロメテウス シリーズ - **SERIES** **4K HDR**

製品保証書

型番	UTV43HRU5 UTV55HRU5 UTV65HRU2 UTV75HRU6	製造番号 (Serial No.)
保証期間	ご購入年月日より1年間	
お名前		
ご住所	〒	
電話番号	ー ー	
購入年月日	年	月 日
お買い上げ店名		

- ・本保証書は、お買い上げ時のレシートと一緒に大切に保管してください。
・本製品ならびに本書は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ先



COLOR YOUR LIFE UNIQUELY

〒277-0005 千葉県柏市柏6-4-24 柏ビルディング2B

<http://www.uniqstyle.co.jp>



0570-078-999

✉ support@uniqstyle.co.jp

(平日 10:00~17:00まで)

© 2019 UNIQ CORPORATION.